

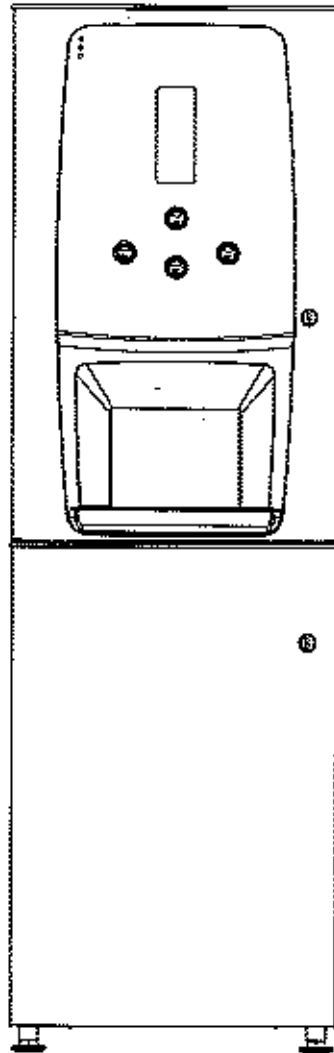


# 取扱説明書

## ヤマミズ自動給茶機

形名 BHY760TY  
BHY760SY  
BHY760SBY  
BHY760CY

このたびは弊社製品をお買いあげいただきありがとうございます。  
お求めの製品を正しく使っていただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。  
なお、お読みになったあとは、必ず保管してください。  
製品の正しい知識と取扱により、未永くご愛用いただきませうお願い申し上げます。



BHY760SY

製造者 / 販売者

株式会社 **ヤマミズ**

YDM42H5A388BC01

製造国 日本

# もくじ

1. 安全上のご注意	1-01	5. 定期的清掃と点検	
		◆ 清掃周期と清掃箇所	5-01
		◆ 基本的な洗浄殺菌の手順	5-01
		◆ 毎日のお手入れ	5-02
		◆ 毎週のお手入れ	5-04
		◆ 1か月毎のお手入れ	5-05
		◆ 6か月毎のお手入れ	5-08
		◆ 販売を長期間停止する場合	5-09
2. 製品の仕様		6. リモコン	
◆ 仕様表	2-01	◆ リモコンの外観	6-01
◆ 内部構造図	2-02	◆ 簡易設定のしかた	6-02
		◆ キーの基本操作	6-05
3. 据付け		◆ 設定項目と標準データ	6-07
◆ 据付け場所	3-01	◆ リモコンの操作方法	6-09
◆ 製品の据付け作業	3-02		
		7. 故障診断	
4. 販売準備		◆ 故障と思ったら	7-01
◆ 製品の立上げ作業	4-01	◆ リモコン操作による故障診断	7-03
		◆ 連絡していただきたい内容	7-08
		◆ 製造年月日の表示	7-08

## （本書中の記号について）


この取扱説明書の単位につきましてはSI単位[参考値]で表示しておりますので、製品の銘板等と多少異なる場合があります。  
表示例：水道水圧0.075MPa[0.75kg/cm<sup>2</sup>]


## 【製造年月】

本機右側面下部に、機番の上3桁で製造年月を表示してあります。  
上1桁目で製造した西暦年の下1桁を表し、上2、3桁目で製造年月を表します。  
2006年12月製造は 612…となります。

# 1. 安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。お読みいただき必ずお守りください。

「 警告」は、取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

「 注意」は、取扱いを誤った場合に、人が障害を負う危険が想定される場合および、物的損害のみが発生が想定される内容です。

## 警告



- 開梱、据付け、移動は、専門の据付け技術者またはお買上げ先に依頼してください。不完全な据付けは転倒事故、感電、火災、火傷などの恐れがあります。
- 製品重量に充分たえられる丈夫で水平な床やテーブルに据付けてください。不完全な据付けは転倒や落下によるけがの恐れがあります。
- 修理は専門の修理技術者またはお買上げ先に依頼してください。修理部品は純正部品をご使用ください。修理に不備があると感電、火災、けがの恐れがあります。
- 周辺で、都市ガスなどのガス漏れが発生した場合は製品や電源プラグには触れずに窓を開けて換気を行ってください。爆発、火災、火傷の恐れがあります。



- 下記のような水気のある場所に設置する場合はアースを必ず接続してください。
  - a 魚屋、八百屋、クリーニング店の作業場などの水を取り扱う土間、洗車場、洗い場、またはこれらの付近の水滴が飛散する場所
  - b 簡易な地下室のように常時水が漏出し、または結露するような場所
  - c 沼、池、プールなどおよびそれらの周辺の場所
  - d その他上記に類する場所
- アースは、ガス管や水道管、電話回線のアース、避雷針などに接続しないでください。不完全なアースは感電の恐れがあります。



- 上に乗ったり、揺すったり、傾けたりしないでください。転倒事故の恐れがあります。
- 子供達の遊び場に放置しないでください。転倒事故によるけがの恐れがあります。
- 水害等で水に浸かった電気部品は、そのまま使用しないでください。水分、泥、ごみ等を完全に除去して絶縁が回復していることを確認してから修理専門技術者が組立ててください。感電や火災の恐れがあります。



- 無断で本機を改造しないでください。事故発生の恐れがあります。



- 異臭・発煙・発火などの異常時は、直ちに電源プラグを抜き、専門の修理技術者またはお買上げ先に連絡してください。異常のまま運転を続けると感電、火災の恐れがあります。

## 安全上のご注意

## ⚠ 警告



- 濡れた手で電源プラグや内部のスイッチを操作しないでください。感電の恐れがあります。
- 重いものを乗せたり、加工したり、引っばったりしないでください。破損して、感電や火災の恐れがあります。



- シンナーなどの可燃物や可燃性ガスを本機近くで使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 内部にラッカー、ペイント、シンナー、可燃性スプレーなどの可燃物を入れないでください。爆発や火災の恐れがあります。

## ⚠ 注意



- つぎのような場所に据付けるときは、お買上げ先にご相談ください。
  - ・潮風や腐食性ガスにさらされる場所
  - ・揺れや振動の多い場所
- つぎのような場所に設置するとき、法律に適合しなければなりません。適合場所が不明なときには、所轄の官庁にご相談ください。
  - ・防災の妨げとなる場所
  - ・消防用設備の周辺
  - ・可燃物や可燃性ガスを扱う場所（ガソリンスタンド等）
  - ・避難用の道路及び施設
- 警告表示類は常に正しく読めるように清掃や貼り替えをしてください。見にくくなると事故発生の原因になります。
- 6か月に1度及び震度5以上の地震が発生したときは据付け面のがたつきや固定金具のゆるみなどを点検してください。異常がある場合は専門の据付け技術者または、お買上げ先へ修理を依頼してください。不完全な据付け状態のまま使用すると転倒事故の原因になります。
- 清掃するときは、電源を切ってください。電源を切らずに作業すると感電、火傷、けがの原因になります。
- 排水スイッチのフロートの上昇をさまたげないようにセットしてください。水もれ事故の原因になります。
- 作業が終了したら、排水バルブは「通常」側に戻してください。水もれ事故の原因になります。
- 清掃などで取りはずした配管部品（飲料ホースなど）は、元の状態に戻してください。ホースは15mm以上差し込んでください。水もれ事故の原因になります。
- カセットタンクの水は毎日入れ替えてください。水が腐敗し、事故の原因になります。
- 湯弁及び温水タンク給水ラインの部品の交換時は電源を切り、温水タンクの湯を抜いてから行ってください。湯を抜いた後も温水タンクや止めリングが冷えていることを確認してください。止めリングは確実に差し込んでください。火傷や水もれの原因になります。
- 子供だけで使用したり、幼児の手が届く所で使用しないでください。火傷の原因になります。
- 本機を廃棄するときは、専門の業者またはお買上げ先へ依頼してください。放置による環境汚染や事故発生の原因になります。

## 安全上のご注意

## △ 注意



- 2日以上冷水をご使用にならないときは、オートリンス設定等で冷水を出して新しい水に交換してください。  
不適正な日常衛生管理は事故の原因になります。



- 国内で使用する目的で設計されています。  
国外で使用すると、電源電圧が異なり、発火、発煙、焼損の原因になります。
- 次のような場所の機外配管は保護をしてください。
  - ・ 50℃以上の高温部や湯のかかる場所
  - ・ 踏みつける恐れのある場所
  - ・ ねずみ等にかじられる場所
 配管の破れ等により、液もれの原因になります。
- 電気部品は水や湯をかけたり、洗ったりしないでください。  
感電の恐れがあります。



- 電源容量は必ず機器の定格に合わせてください。  
許容電圧・電流の小さい電源を使用すると、火災の原因になります。
- 電源コンセントは他の製品と共用しないでください。  
延長コードの使用やたこ足配線は、火災の原因になります。
- 電源コードは束ねて使用しないでください。  
発熱して火災や感電の原因になります。
- 電源プラグは1年に1度定期的に点検し、ほこりを拭き取り、根元まで確実に差し込んでください。  
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



- 電源コードの被覆が溶けることがありますので熱器具を近づけないでください。  
火災、感電の原因になります。
- 漏電しゃ断器は月に1回以上テストボタンを押して電源が切れることを確認してください。  
切れない場合は専門の修理技術者またはお買上げ先へ修理を依頼してください。  
使用を続けると感電の原因になります。
- 漏電しゃ断器がたびたび動作したときは、専門の修理技術者またはお買上げ先へ修理を依頼してください。  
使用を続けると感電や火災の原因になります。



- 内部の動作部に触れないでください。  
けがの原因になります。



- 温水タンク、加熱装置およびその接触部分にさわらないでください。  
高温のため火傷の原因になります。
- 熱湯が出ますのでそそぎ終わるまで手を入れないでください。  
火傷の原因になります。
- テスト販売時、またはリンススイッチを押したとき、給湯ステージに手を入れないでください。  
熱湯が出て火傷の原因になります。
- 排水コック（温水）は排水直後は熱くなりますのでご注意ください。  
火傷の原因になります。

## 2. 製品の仕様

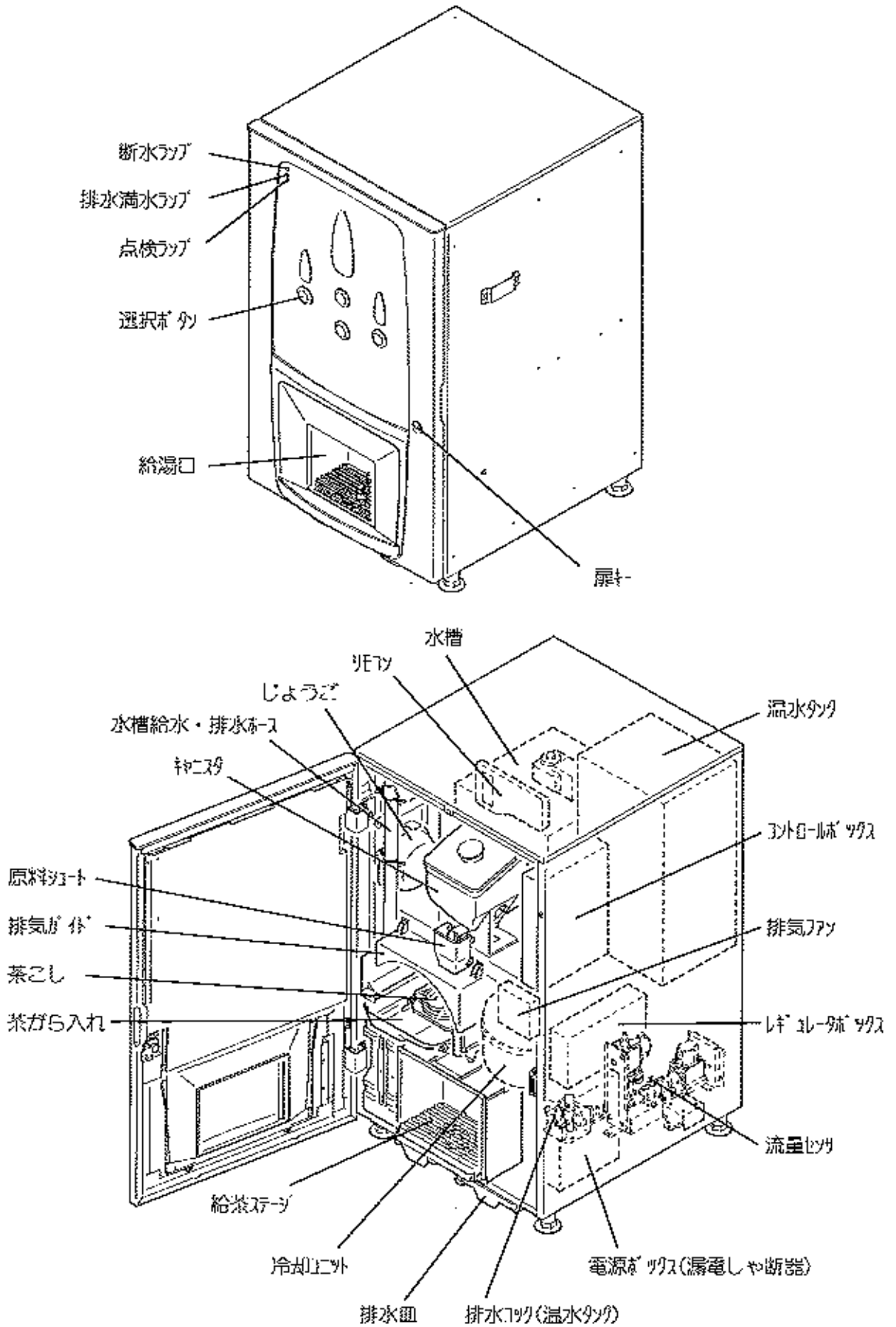
仕様表

種 類		自動給茶機			
形 名		BHY760TY	BHY760SY	BHY760SBY	BHY760CY
外形寸法 (mm)		幅450×奥行500×高さ795			
レベリング脚調整範囲		51~60mm			
製品質量 (kg)		4.5	6.5	6.7	7.4
定 格	電 源	単相 100V 50/60Hz 15A			
	消費電力	給茶機部 1015W			
		冷水機部 193W/220W			
		給外給水部 71W/80W			
給 排 水	給 水	水道直結方式			カセット給水方式 (15L×2)
		水送水圧 : 0.075~0.6MPa (0.75~6kg/cm <sup>2</sup> ) 水送給水量 : 最低 1.9L/分			水送水圧 : 0.2MPa (2kg/cm <sup>2</sup> ) 水送給水量 : 1.9~2.1L/分
	流量センサー	有			
	排 水	排 水 標 準	外部排水方式		排水タンク貯水方式(13L)
		排 水 オプション	——	排水タンク貯水方式(13L)	外部排水方式
	水フィルター	取付可能 (本体背面)	オプション (殺菌水フィルター)		標準 (殺菌水フィルター)
給 茶 機 構 造	選 択 ボ タ ン	選択ボタン数 : 4			
	原料搬出方式	スクリーン搬出式			
	原料収容量	茶葉 : 1.6l (約700g) × 1キャニスタ			
	給湯口寸法 (mm)	幅182mm × 奥行130mm × 高さ139mm			
冷 却 装 置	圧 縮 機	呼称出力65W 全密閉式圧縮機			
	冷 媒	HFC134a 封入量 : 95g			
	水 槽 容 量	有効容量 : 4.5l			
加 熱 装 置	温水タンク容量	有効容量 : 7.0L			
	ヒ ー タ	1000W			
	湯 温 度	標準設定96℃ (80~96℃設定可能)			
	温度過昇防止装置	過昇防止リリセスタット			
制 御 装 置	制 御 方 式	マイコン制御			
	簡易設定機能	液量設定, 茶葉量設定, 茶葉交換杯数設定			
	表 示 機 能	液晶表示器付き, 各種亮切, 故障表示			
	電 子 カ ウ ン タ	期間販売杯数			
	タイマ機能	週間予約設定 : 1日1回曜日毎, 毎日設定可能			
	アラーム機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水槽水交換アラーム</li> <li>・水フィルターアラーム</li> <li>・冷却ユニットフィルターアラーム</li> </ul>			

内部構造図

(1)構造図

BHY760TY:卓上形



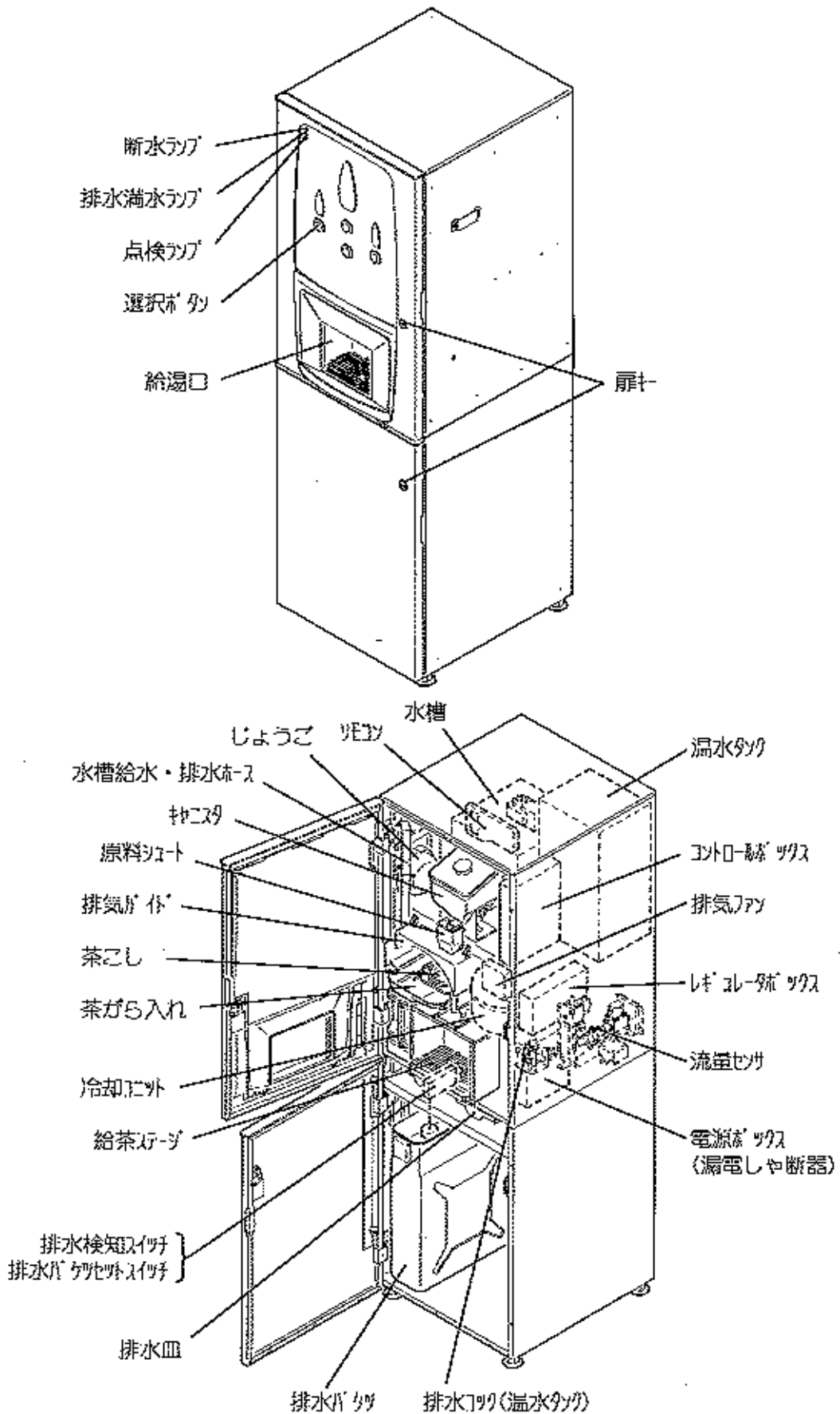




内部構造図

(1)構造図(つづき)

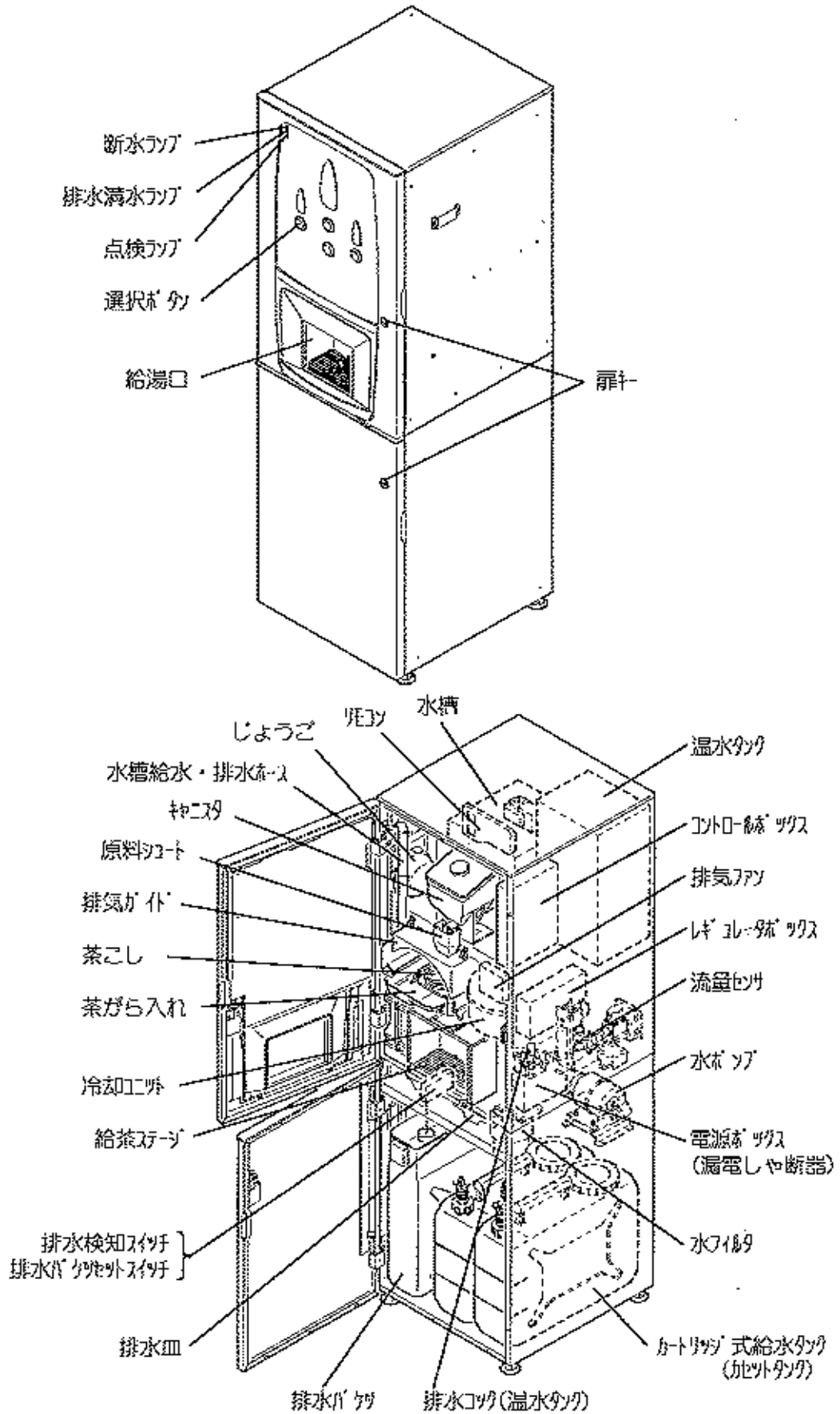
BHY760SBY:床置形(排水バケツ)



内部構造図

(1)構造図(つづき)

BHY760CY: 床置カセット給水形



# 3. 据付け

## 据付け場所

この自動給茶機は **屋内設置専用** につくられて

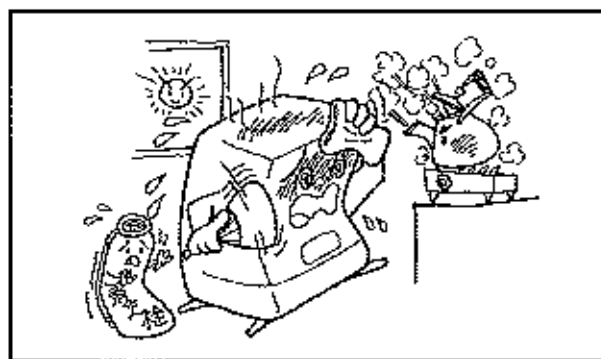
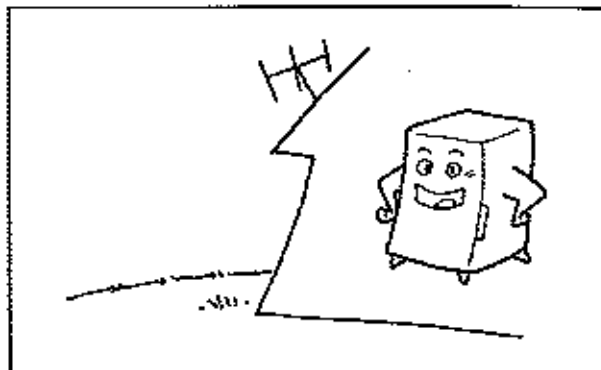
います。

設置・据付けについては、つぎの点にご注意ください。据付けは販売店に依頼してください。

### (1) 据付け場所の選定

#### ◆ 環境条件の悪い所は避けてください。

- ① 通路や防災機器（消火栓等）を使用するのに邪魔になる場所には据付けしないでください。
- ② 直射日光の当たる場所や、熱器具のそばには据付けしないでください。
- ③ 水がかかるところ。
- ④ 給排水が不便なところ。
- ⑤ 周囲温度が35℃以上になったり、5℃以下になったりするところ。



**【注】環境の悪いところでは、表示類の変色、塗装の劣化、部品の腐食などを早めます。また35℃以上になると冷却能力が低下し、故障の原因となります。**

#### ◆ 振動のない水平なところに据付けてください。

- ① 傾斜がある床や弱い卓上は避け、振動のない所に据付けてください。
- ② 製品の傾きは前後左右1°以内になるように設置してください。

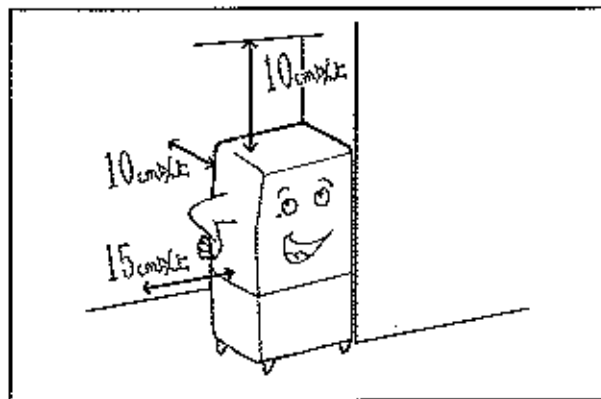
**【注】製品の傾きは、落下がりや製品の転倒および誤動作の原因となることがあります。**



#### ◆ 製品の周囲のスペース

- ① 製品の背面および上面は10cm以上、左側面は15cm以上必ずあけてください。配管を行う上で必要です。また冷水機の通風や吸気フィルタの取付け、取りはずしのために必要です。

**【注】スペースが確保されない場合は、冷却不良を起す原因となることがあります。**



- ② オプション部品のカップホルダを取付ける場合、取付側の側面は10cm以上あけてください。

#### ◆ 標高の高い所に設置するとき

- ① およそ600mの高度で沸点が1℃下がるため、標高の高い所で温水設定を高めにするとうつ沸騰する恐れがあります。標高に合った設定温度でご使用ください。

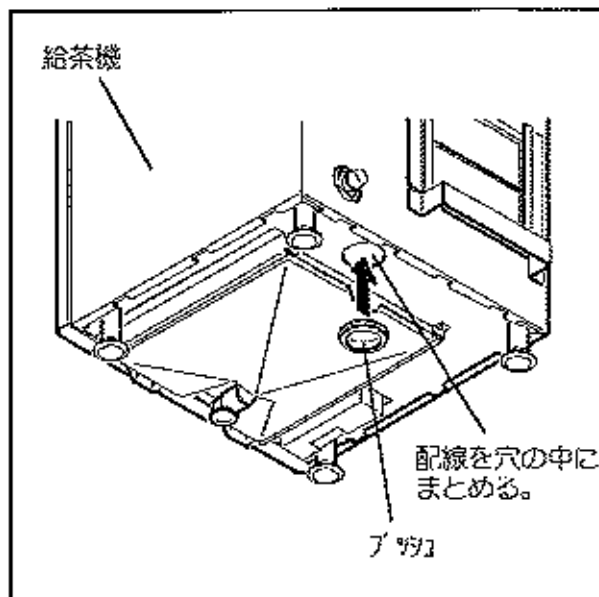
## 製品の据付け作業

## (1)カプラの接続

## BHY760TY:卓上形

給茶機本体の配線の収納が必要です。

- ① 給茶機下部よりの配線を機内に収納し、付属のフッシュにて穴をふさぎます。



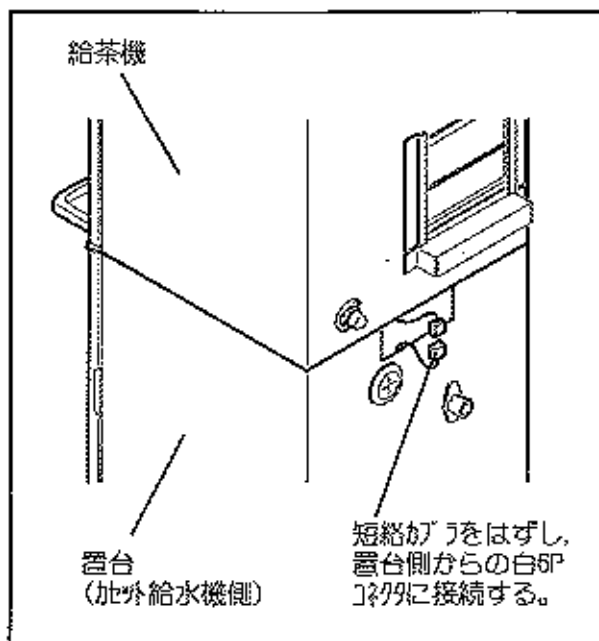
## BHY760SBY:床置形(排水バケツ)

## BHY760CY:床置カセット給水形

給茶機本体と置台（カセット給水機側）の配線の接続が必要です。

- ① 給茶機下部よりの配線に接続されている白6Pの短絡カプラをはずします。
- ② 短絡カプラをはずした配線を置台よりの配線と接続します。

配線がボンプに接触しないよう、置台側のクランプにてまとめてください。



## 製品の据付け作業

## (2)給水配管の接続

## BHY760TY:卓上形

## ◆ 水道直結方式(卓上形)

- ① 給水口はG1/2、排水口はG3/4になっています。
- ② 給茶機の近くに必ず専用の止水栓を取り付けてください。

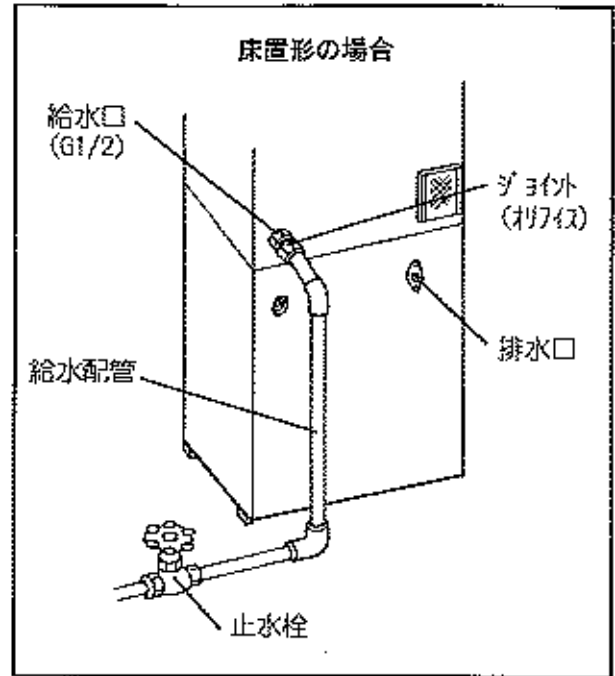
## BHY760SY:床置形

## BHY760SBY:床置形(排水ハケツ)

## ◆ 水道直結方式(床置形)

- ① 卓上形と同じ方法で配管の接続を行ってください。

## 給水配管工事上のご注意



【注】水道直結方式の場合で水圧が $0.3\text{MPa}$  [ $3\text{kg}/\text{cm}^2$ ] 以上の場合は必ずジョイント(オリフィス)を取付けてください。水圧が高いと水漏れの恐れがあります。  
 水圧を測定する器材が無い場合、簡易的に水圧を測定する方法として、冷水連続出し鉤と5オンスカップを利用し、測定することができます。  
 【簡易測定方法】  
 必要部材 5オンスカップ、ストップウォッチ  
 方法  
 給茶機にジョイントを接続しない状態で冷水連続出し鉤を連続押しして5オンスカップから溢れる時間を測定してください。6秒以内に溢れるなら水圧は $0.3\text{MPa}$  [ $3\text{kg}/\text{cm}^2$ ] 以上ですので、ジョイント(オリフィス)を取付ける必要があります。

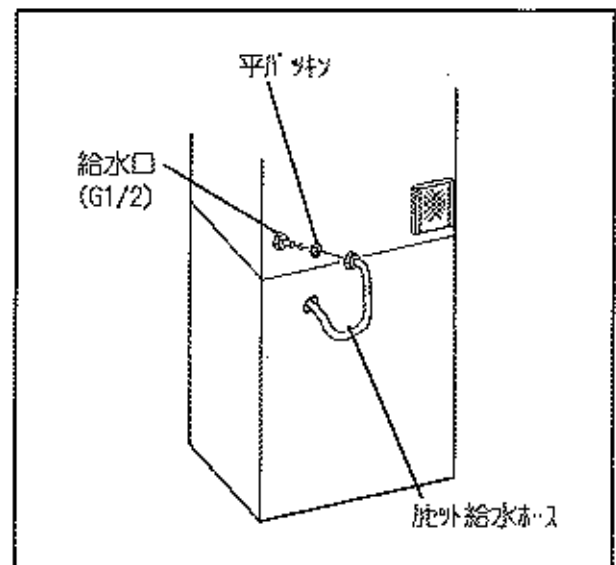
- ① 給水する水は水道法による公営水道を使用してください。それ以外の水を使用する場合は水道法に定める水質基準以上の水を使用してください。
- ② 水送水圧は最低 $0.075\text{MPa}$  ( $0.75\text{kg}/\text{cm}^2$ ) です。また最高水圧が $0.6\text{MPa}$  ( $6\text{kg}/\text{cm}^2$ ) を越える場合は減圧弁を取り付けてください。
- ③ 水送給水量は機械入口にて最低 $1.9\text{L}/\text{分}$  必要です。
- ④ 水道配管工事は水道局の指定工事店に依頼して行ってください。

## BHY760CY:床置カセット給水形

## ◆ カセット給水方式

- ① カセット給水機の給水ホースを給茶機本体の給水口にねじ込んで取り付けてください。

【注】この時、付属の平パッキンを忘れずに挿入してください。



## 製品の据付け作業

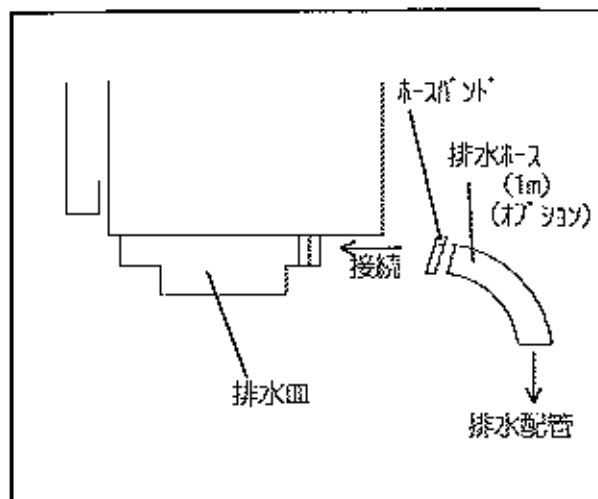
## (3)排水配管の接続

## BHY760TY:卓上形

## ◆ 外部排水方式

- ① 排水皿のホースバンドをはずしてエルボを取りはずしてください。
- ② エルボをはずした後オプションの排水ホース(1m)を差し込んでホースバンドで取り付けてください。
- ③ 建屋側への排水配管に排水ホースを差し込んでください。  
この時、排水ホースがはずれないように固定してください。

排水配管工事は、配管工事専門の業者に依頼して規定の配管を行ってください。

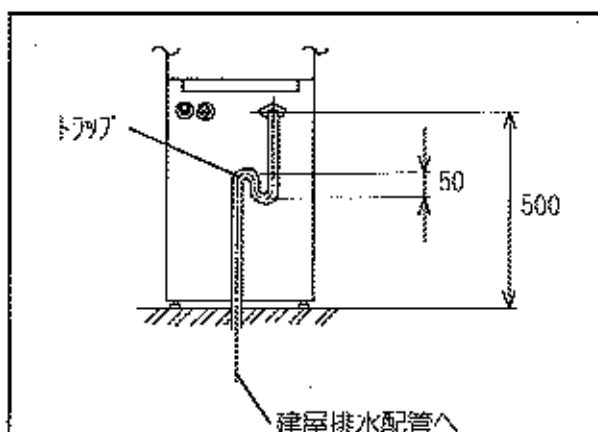
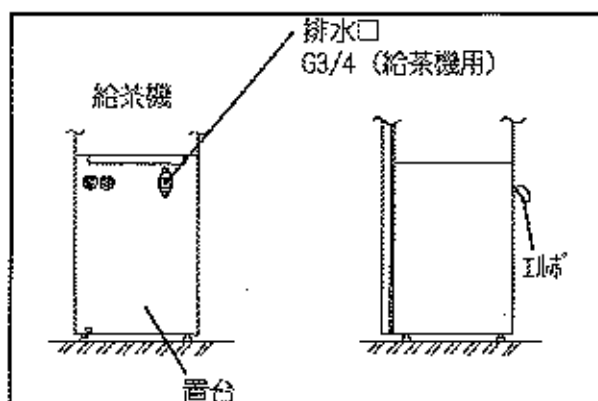
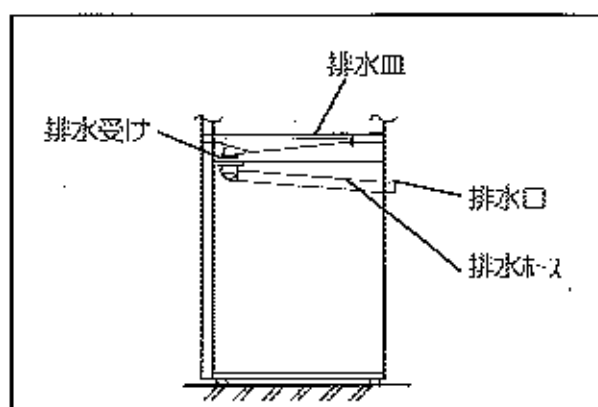


## BHY760SY:床置形

## ◆ 外部排水方式

- ① 給茶機本体と置台を連結していただければ右図の状態で使用できます。
- ② 管継手(水道水用硬質塩化ビニール継手給水せん用エルボ 呼び径20×1個)を準備してください。
- ③ 排水口のねじ部にシールテープを巻いて、給水せんエルボを取り付けてください。
- ④ 建屋側への排水配管を行ってください。  
この時、必ずトラップを設けてください。  
使用配管は呼び径20以上の管を使用してください。

排水配管工事は、配管工事専門の業者に依頼して規定の配管を行ってください。



## 製品の据付け作業

## (3)排水配管の接続(つづき)

## BHY660SY:床置形

## ◆ 排水バケツ貯水方式

オプションとして取扱っております。排水バケツキットを使用し、つぎの作業を行うことによって内部排水方式が可能になります。

- ① 排水ホースを排水受けに差し込んでください。
- ② 排水バケツにて排水を受けてください。
- ③ 排水検知スイッチを取付け、カブラカバーをはずした後、短絡カブラをはずしてカブラを接続します。  
フロートは排水バケツ内に入れてください。
- ④ 給茶機背面の白6Pコネクタより短絡カブラをはずし、置台側よりの白6Pコネクタを接続してください。
- ⑤ 配線カバーを取付けてください。

BHY660SBY:床置形(排水バケツ)  
BHY660CY:床置カセット給水形

## ◆ 排水バケツ貯水方式

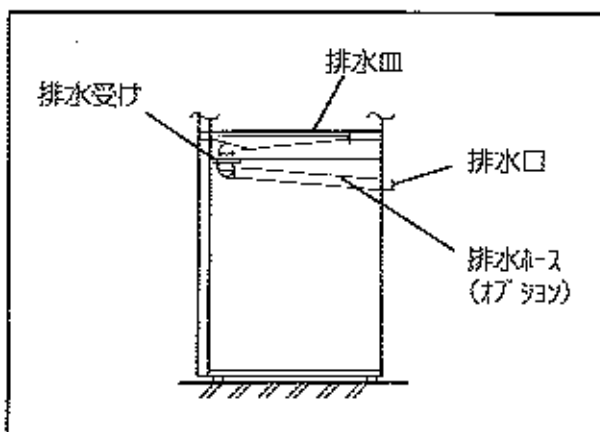
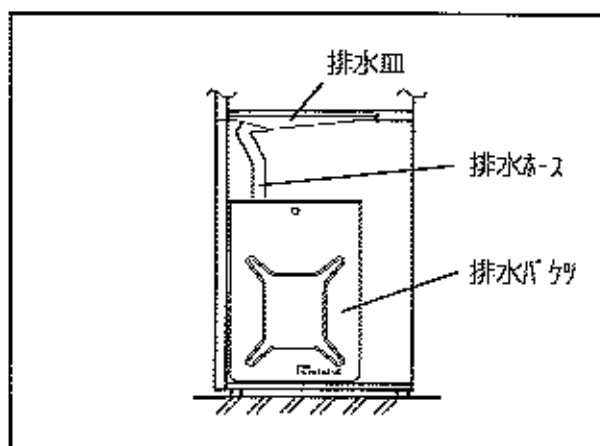
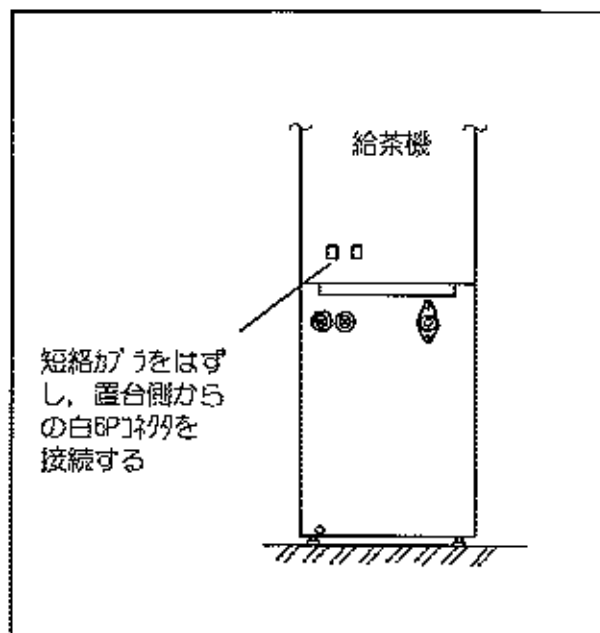
- ① 給茶機本体と置台を連結していただければ右図の状態で使用できます。

## ◆ 外部排水方式

オプションとして取扱っております。

- ① 排水皿から排水バケツへ配管している排水ホースを取りはずしてください。
- ② オプションの排水ホースを排水受けに差し込んでください。
- ③ 排水ホースのもう一方を排水口に差し込んでください。

排水配管工事は、配管工事専門の業者に依頼して規定の配管を行ってください。

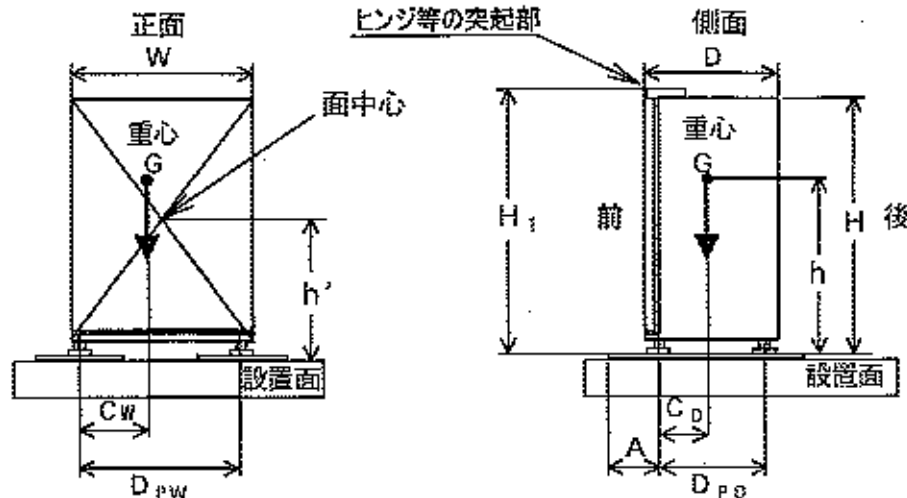


製品の据付け作業

(4) 転倒防止用鉄板を使用する場合

- ① 本機の前脚から転倒防止用鉄板端面までの寸法（A寸法）は(5)「据付け仕様」を参照ください。
- ② 転倒防止用鉄板は表表紙に掲載してある最寄りの弊社サービス機関窓口にご用命ください。

(5) 据付け仕様



	商品なし	商品満載	
G	製品質量 kg	74	89
h	重心高さ mm	761	813
C <sub>D</sub>	重心から前側の脚の中心部までの距離 mm	210	226
C <sub>w</sub>	重心から左側の脚の中心部までの距離 mm	194	199
D <sub>po</sub>	前後の脚の距離 mm	420	
D <sub>pw</sub>	左右の脚の距離 mm	400	
h'	面中心の高さ mm	742.5	
H×W×D	外形寸法 mm	1450×450×500	
H <sub>1</sub>	突起部を含む高さ mm	1450	

	A寸法 (mm)
前転倒角度15度を満足するための寸法 A <sub>0</sub>	A寸法 : - 鉄板型式 : -
地階および1階 A <sub>1</sub> = 0.5h - C	A寸法 : 200 鉄板型式 : 900型
2階以上 A <sub>2</sub> = 0.86h - C	A寸法 : 473 鉄板型式 : 1300型
最上階および屋上 A <sub>11</sub> = 2h - C	据付施工は別途協議

- A, h, h' は最大高さとなるAリグス列の高さを50mmにしたときの値です。また商品満載時の質量は、最大質量の商品を装填したものです。Aリグス列を縮めた場合や転倒防止用鉄板(おもりの搭載)を使用した場合は重心高さが改善されるため別途計算してください。A寸法は設置条件に合わせて別途計算し、適切な設置をしてください。
- 本機内におもり等を用いてA寸法を改善する際には、扉を開いたときの転倒には十分な注意をしてください。

● Cは前倒れに対するA寸法としてC=C<sub>D</sub>で算出しています。後倒れ・横倒れによる危険が想定される場合は別途計算するか、当社にご相談ください。

● W>Dの場合、C<sub>w</sub>およびD<sub>pw</sub>は省略する場合があります。

● 鉄板型式の記号は据付基準マニュアル参照。A<sub>0</sub>は、扉開、ラック引出しなどの最悪条件下での電安法の前転倒角度を満足するためのA寸法です。

※下記は上表の“商品満載”時のデータにて算出しています。

必要となる据付の概要 (地震力により本機脚部に生じる地上面における引張荷重について)			
後側脚部について (前方転倒への対応)			
・固定金具 : E型×	1	枚	
(固定金具の引張荷重 ⇒	1	枚	: 353 [N]
・M10あと施工アンカー :	1	本	⇒ 最小へりあき寸法 : 40 mm以上
M12あと施工アンカー :	1	本	⇒ 最小へりあき寸法 : 50 mm以上
(アンカーの引張荷重 ⇒	1	本	: 707 [N]
前側脚部について (後方転倒への対応)			
・固定金具 : E型×	1	枚	
(固定金具の引張荷重 ⇒	1	枚	: 353 [N]
・M10あと施工アンカー :	1	本	⇒ 最小へりあき寸法 : 40 mm以上
M12あと施工アンカー :	1	本	⇒ 最小へりあき寸法 : 50 mm以上
(アンカーの引張荷重 ⇒	1	本	: 707 [N]

※固定金具とあと施工アンカーの必要数量が異なるときは多い方の数に合わせています。基本的には4箇所固定を推奨します。



## 4. 販売準備

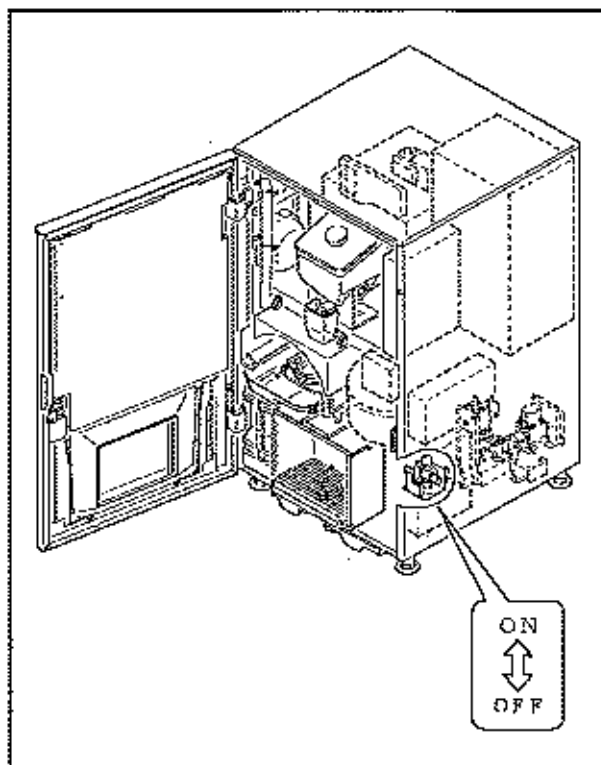
### 製品の立上げ作業

#### (1)電源の投入

- ① 漏電しゃ断器のレバーをON側にする。

#### (2)制御の立上げ

- ① [機能] 27 : 給水方式の設定を行います。
- ② [タイマー] 01 : 現在年月日の設定を行います。  
(6-10, 11ページ参照)
- ③ [タイマー] 28 : 水フィルタアラームの設定を行います。
- ④ [タイマー] 29 : 水槽水アラームの設定を行います。
- ⑤ [タイマー] 30 : 冷却ユニットフィルタアラームの設定を行います。

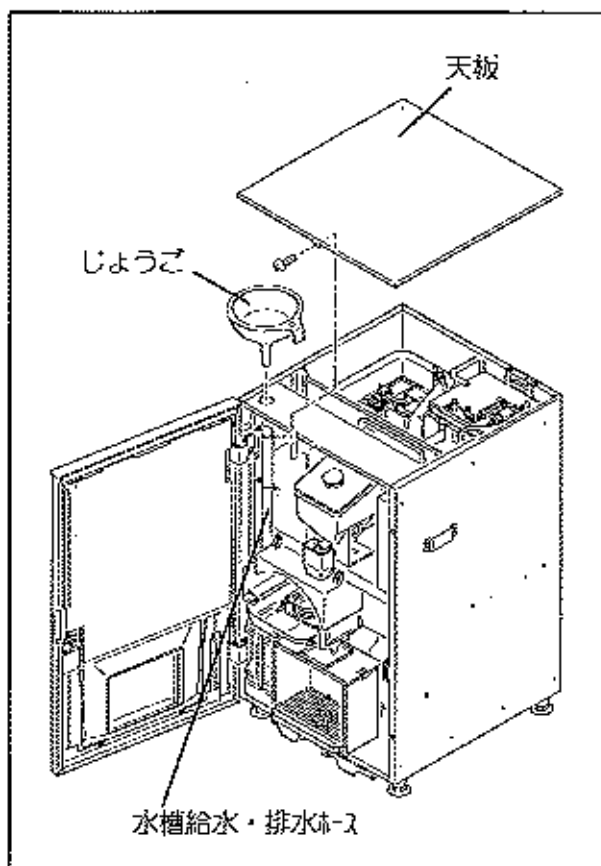


#### (3)水槽への給水

- ① ねじ1本をはずし天板をはずします。
- ② 水槽給水・排水ホースの栓をはずします。
- ③ 機械上部の穴から付属のじょうごをホース内に差し込み、水槽内に給水してください。
- ④ 水槽からオーバーフローしたら給水をやめて栓を閉めてください。
- ⑤ 天板を元の状態に取付けてください。

【A】水位が給水ラインより下になった場合、水槽の冷却能力に支障が出ますので必ずオーバーフローするまで補給してください。

【B】運転中にコントロールボックスの水槽水位ランプが点灯した時は、水槽にオーバーフローするまで給水してください(約500ml)



## 製品の立上げ作業

## (4)カセットタンクの水の補給方法

- ① クイックコネクットのリングを上に取り上げて、カセットタンクから給水ホースをはずします。

【注】ロックリングの凸部がクイックコネクットの凹部に合う位置まで回してください。ずれているとはずれません。

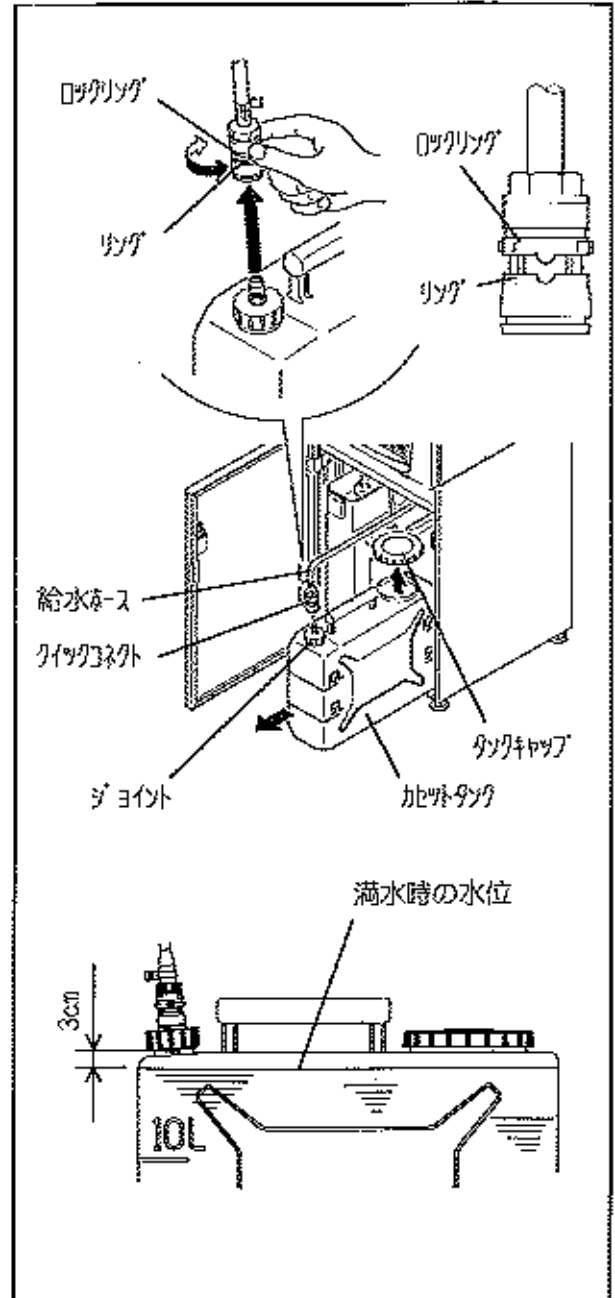
- ② カセットタンクを引き出してください。  
 ③ タンクキャップを回転させ、取りはずしてください。  
 ④ 別の容器で水を補給してください。

【注】氷は必ず左右両方のタンクに満水になるまで補給してください。

- ⑤ 補給後、タンクキャップを取付け、機械内にかセットタンクを入れてください。  
 ⑥ クイックコネクットを取付けてホースのくびれがないか、確認を行ってください。

【注】カセットタンクの水は、毎日交換してください。水フィルタの交換は、定期的に行ってください。カセットタンクには、絶対に湯を入れないでください。(水温35°C以下)

【注】カセットタンクは必ず2個とも水を入れ、クイックコネクットを接続してください。片側が空の状態、又は接続していない状態ですと販売量バラツキの原因となります。



## 製品の立上げ作業

## (4)カセットタンクの水の補給方法(つづき)

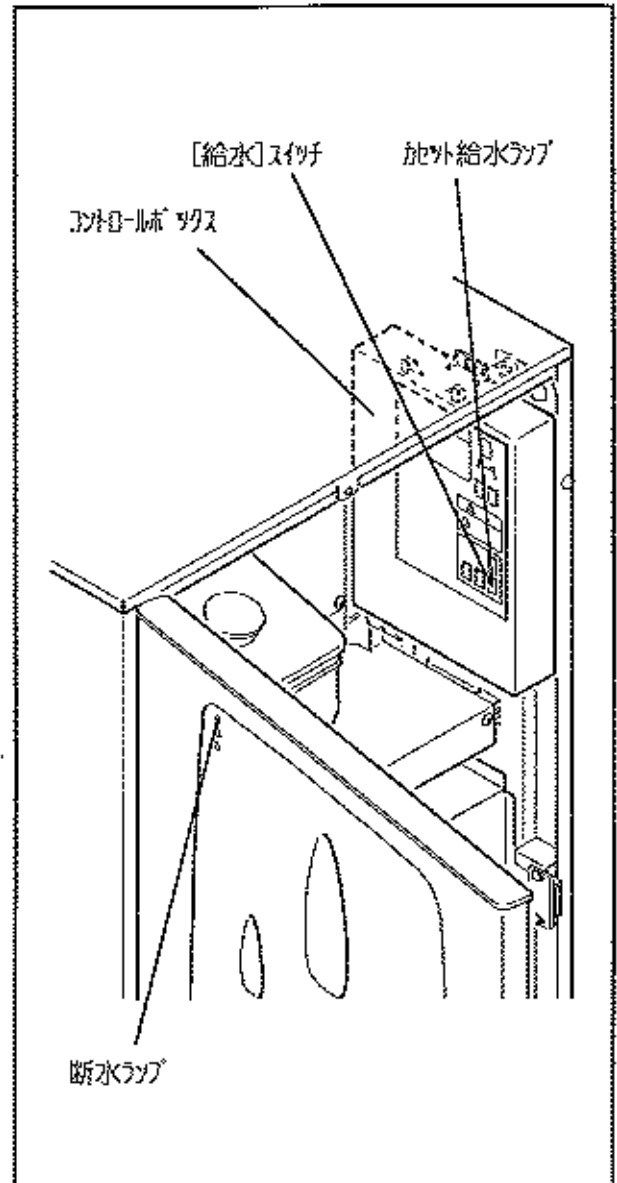
## ◆ 給水のしかた

カセット給水ランプ点滅時にはカセットタンクから機内への給水が必要です。つぎの手順で行います。

- ① コントロールボックスの「給水」スイッチを押します。温水タンクへの給水が開始されます。
  - ② 断水ランプが点灯していてカセットタンク内に水が残っていない場合は水を補給し、再度「給水」スイッチを押してください。
  - ③ 温水タンクの水量が適量になりますと給水は自動的に停止します。
- ◇ 温水タンクや冷却ユニットが運転し、注出可能になるまで約30分かかります。(水温15℃時)
- ④ 冷水が出てくるまで選択ボタン(冷水)を押して配管内に給水します。

【注】水ポンプ動作中にカセットタンクの水がなくなると3秒間程度、水ポンプが空運転しますが異常ではありません。

【注】据付け後、初めての運転時にポンプ内が乾燥していて水をくみ上げない場合があります。その場合は本来の給水タンクを持ち上げ給水するか、フィルタをはずし、フィルタヘッド下側をバケツ等で受けて、ポンプ内に通水を行ってください。一度ポンプ内に水が通ると水で濡れている状態が持続され、その後はポンプ能力が上がり、正常に給水されます。

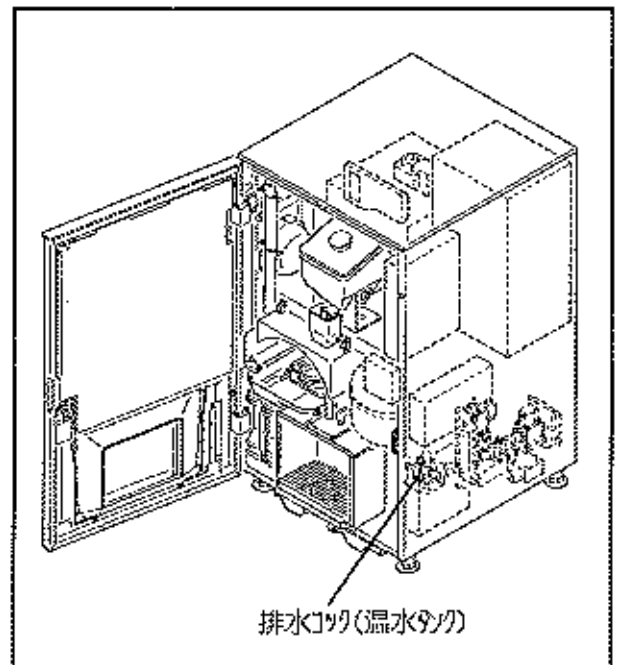


## (5)配管洗浄

出荷時に実施しておりますが、臭い取り、配管の洗浄のために行ってください。

- ① 温水タンクを設定温度まで沸かします。
- ② 温度が設定温度に達したら、選択ボタンを押しコップ4～5杯分の湯を出して配管内の洗浄をする作業を全部の選択ボタンでくり返し行ってください。
- ③ 漏電しゃ断器をOFFし、温水タンクの排水コックを開いて、湯を捨ててください。
- ④ 再度、漏電しゃ断器をONし、(4)項の機内への給水の手順により再給水してください。

【注】排水満水、温水タンク低水位のときは、選択ボタンを押しても動作しません。



## 製品の立上げ作業

### (6)原料の充てん

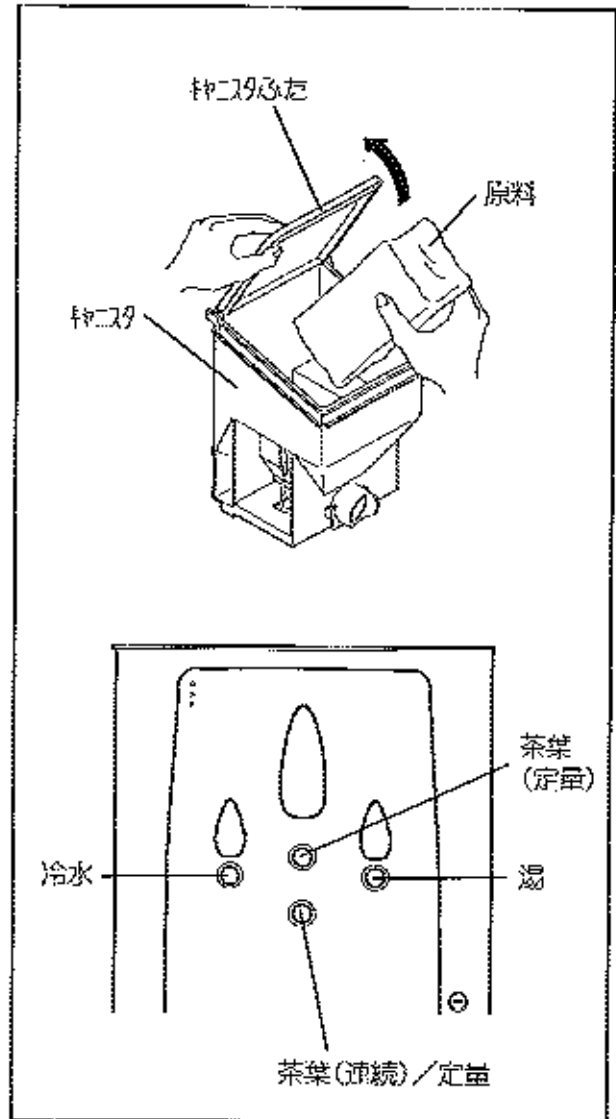
- ① キャニスタのふたをあげて、原料を上から静かに入れてください。  
(ふたにはストッパが付いています。)
- ② 飲料設定キー長押しで原料連続出しモードになります。連続出ししたい原料物の数字キーを押してください。  
数字キーを押している間連続出しを行いますのでキャニスタの吐出口まで原料を充てんしてください。

【注】原料は無理に詰め込みますと、内部で固まって出なくなることがあります。

【注】原料補給量は1~2日分の量としてください。長時間入っている原料は固まりやすくなります。

【注】原料が外にこぼれないように入れてください。

- ◇ 原料固着防止のため夜間や休日でも電源をOFFしないでください。  
やむをえず電源をOFFする場合は原料を1度キャニスタより別の袋に移し、吸湿しないよう保管ください。



### (7)飲料を出す

- ① 適温になると売切ランプが消灯して、ホット飲料およびコールド飲料が出せる状態になります。
- ② 給湯ステージにカップを置き好みの選択ボタンを押してください。

# 5. 定期的清掃と点検

## 清掃周期と清掃箇所

販売商品の衛生管理及び製品機能の保持のため、機械などのお手入れを定期的に行うことが必要です。つぎのお手入れを実施してください。

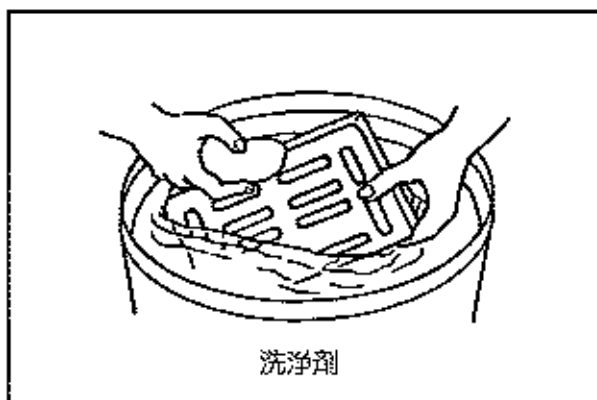
週 期	箇 所	週 期	箇 所
(1) 毎 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●排水皿、排水バケツ</li> <li>●給茶ステージ</li> <li>●本体の内外部の汚れ</li> <li>●茶こし</li> <li>●茶がら入れ</li> </ul>	(3) 1か月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●キャニスタ</li> <li>●カセットタンク</li> <li>●温水タンク</li> <li>●冷却ユニットフィルタ</li> <li>●茶こしパッキン</li> <li>●排気フィルタ</li> </ul>
(2) 毎 週	<ul style="list-style-type: none"> <li>●シャワーノズル</li> <li>●飲料ノズル(湯/冷水)</li> <li>●原料シユート、排気ガイド</li> </ul>	(4) 6か月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水槽</li> <li>●殺菌水フィルタ</li> <li>●湯弁</li> </ul>
		(5) 販売を長期間停止する場合	(1)～(4)を全て行う

## 基本的な洗浄殺菌の手順

原料、飲料、カップとふれる部品は、常に清浄にしなければなりません。これらの部品を洗浄するときは、つぎの手順で行ってください。

- ① 洗浄しようとする部品を水洗いします。
  - ② 洗浄剤を投入した容器内で、充分ブラシ洗浄した後簡単に水洗いします。
  - ③ 殺菌性洗浄剤の溶液中に10分間浸漬します。
  - ④ 殺菌性洗浄剤が完全になくなるまで水道水で充分水洗いします。
  - ⑤ 乾燥を必要とする部品（キャニスタなど）は乾いた布で水分を拭き取った後、充分乾燥してください。
- ◇ 洗浄剤、殺菌性洗浄剤はつぎのものをご使用ください。

市販の洗浄剤	市販の殺菌性洗浄剤
食器洗い用の中性洗剤	ピュールックス・S クリンクロンS2 など



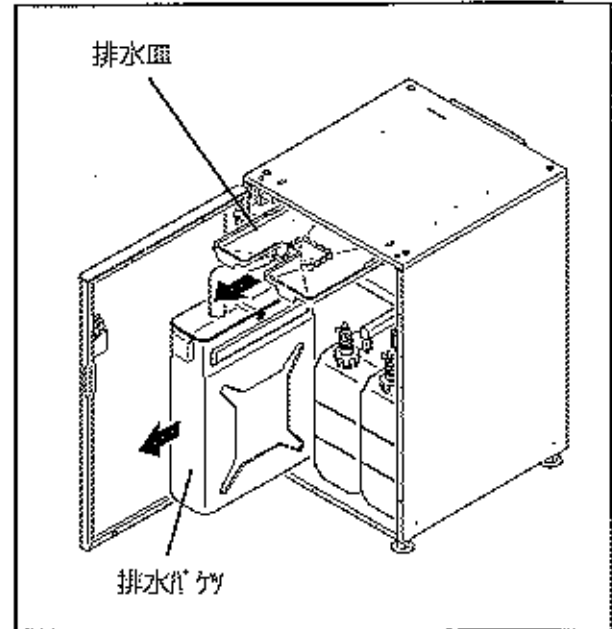
## 毎日のお手入れ

### (1)排水皿、排水バケツ

- ① 排水検知スイッチのフロートを外してください。
- ② 排水皿、排水バケツを外に取り出して、廃液を捨ててください。
- ③ 排水皿、排水バケツを水道水にて水洗いします。
- ④ 排水皿、排水バケツを元の場所に戻し、必ず排水検知スイッチのフロートを中に入れてください。

☞清掃を怠りますと廃液の悪臭が販売飲料に移ったり、カビが発生することがありますので、常に清潔にしてください。

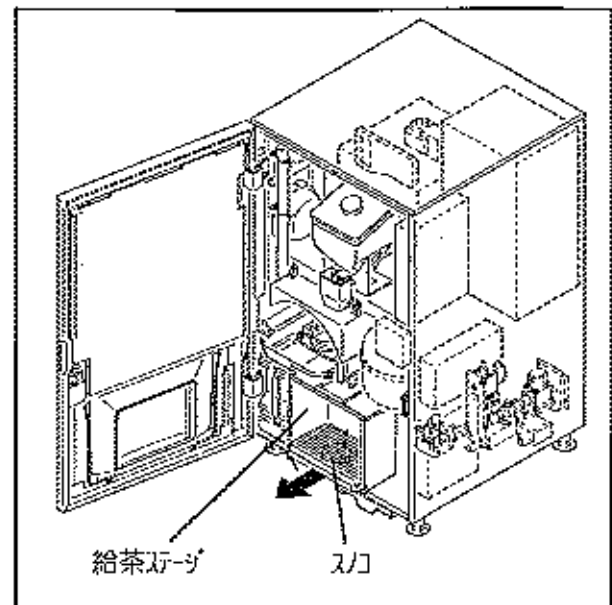
☞廃液がこぼれますので排水皿や排水バケツは抽出排水中に抜かないでください。



### (2)給茶ステージ

- ① ノズルレイと給茶ステージカバーを取りはずします。
- ② 給茶ステージ、スノコを取り出します。
- ③ 水道水にてきれいに水洗いをしてください。
- ④ 乾いた布で水分をよく拭き取ります。

☞清掃を怠りますと廃液の悪臭が販売飲料に移ったり、カビが発生することがありますので、常に清潔にしてください。



### (3)本体の内外部の汚れ

- ① 内部の原料こぼれ、内外部の汚れがあれば、湯を含ませた布でよく拭き取ります。

☞湯や水が電気部品やリード線コネクタ部にかからないよう注意してください。

- ② その後、乾いた布で水分を拭き取ります。

◇ 汚れがひどいときは、ぬるま湯か水でうすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

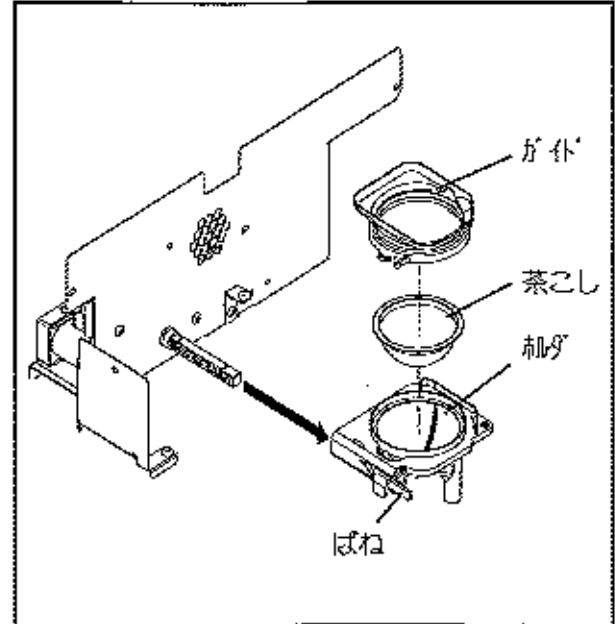
## 毎目のお手入れ

## (4) 茶こし

茶こしは毎日必ず水洗いしてください。

- ① ばねを押して茶こし部をはずします。
- ② ガイドを時計回りに回します。
- ③ 茶こし、ホルダ、ガイドをはずします。

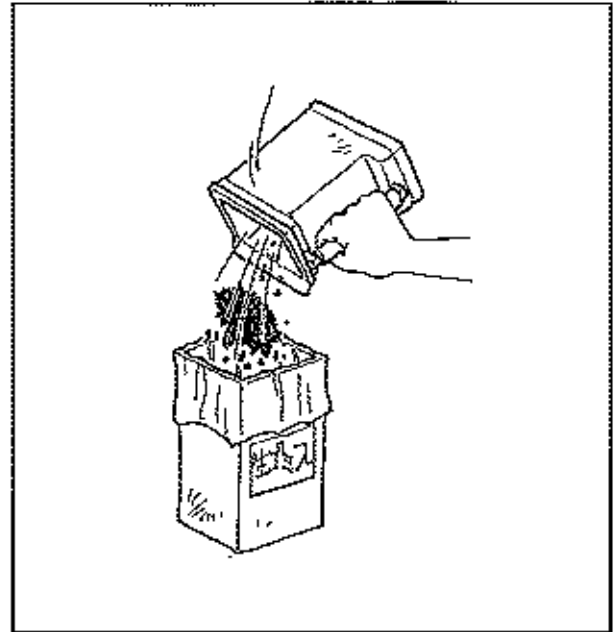
清掃が終わりましたら、部品は元の位置にきちんと納めてください。



## (5) 茶がら入れ

茶がら入れにたまった茶がらは毎日捨てて、茶がら入れは水洗いしてください。

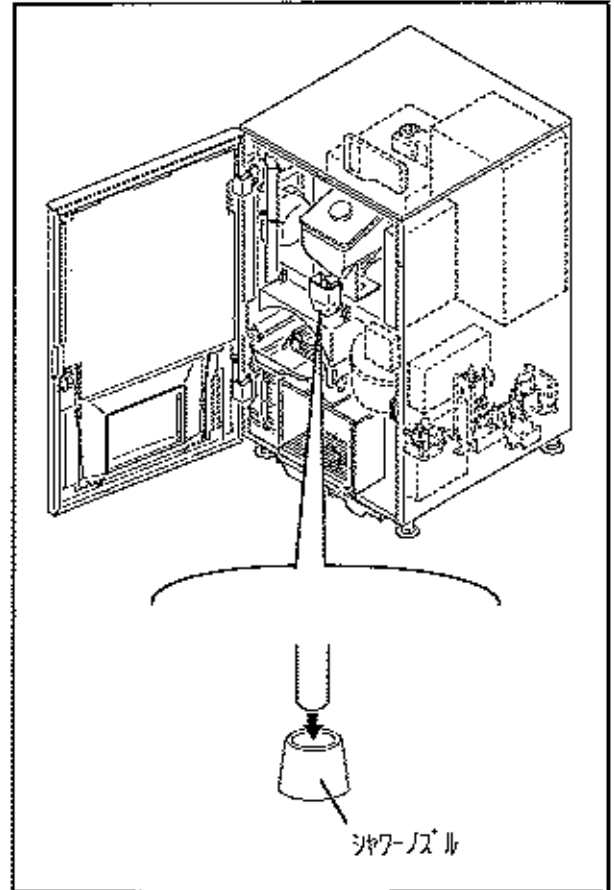
そのままにしておきますと、かびが発生し、悪臭の原因になりますのでご注意ください。



## 毎週のお手入れ

## (1)シャワーノズル

- ① 茶葉機構上部のシャワーノズルを取りはずします。
- ② ブラシ等でよくこすって汚れを落とします。
- ③ きれいに水洗いしてください。
- ④ 乾いた布で水分をよくふき取って、元の位置に取付けます。

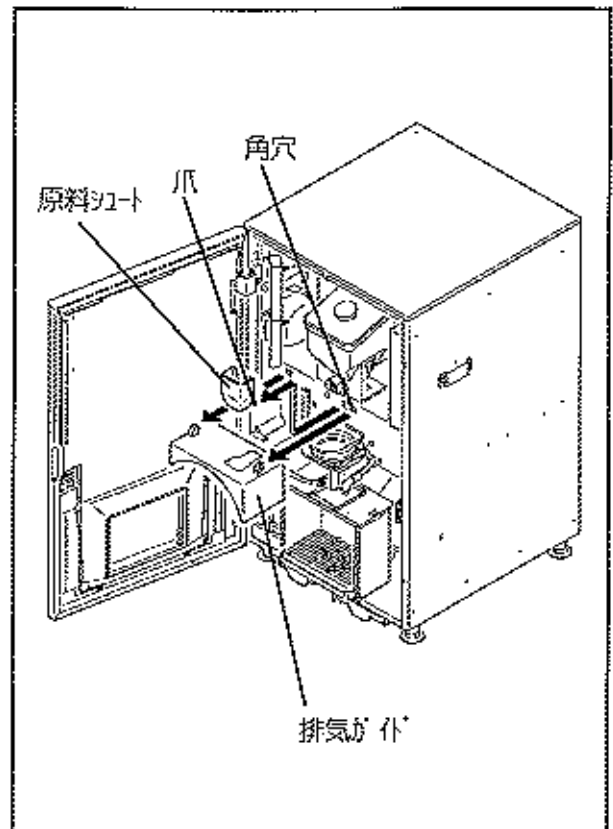


## (2)飲料ノズル(湯/冷水)

- ① 飲料ノズルを手前に引き抜いてください。
- ② 飲料ノズルをブラシを使ってきれいに水洗いしてください。

## (3)原料シュート、排気ガイド

- ① 原料シュートを少し上に持ち上げながら角穴より爪をはずします。
- ② 排気ガイドを少し上に持ちあげて角穴より爪を取りはずします。
- ③ 取りはずした原料シュートと排気ガイドを水道水にて洗浄します。
- ④ 水分を乾いた布でよく拭き取り、充分乾燥させます。



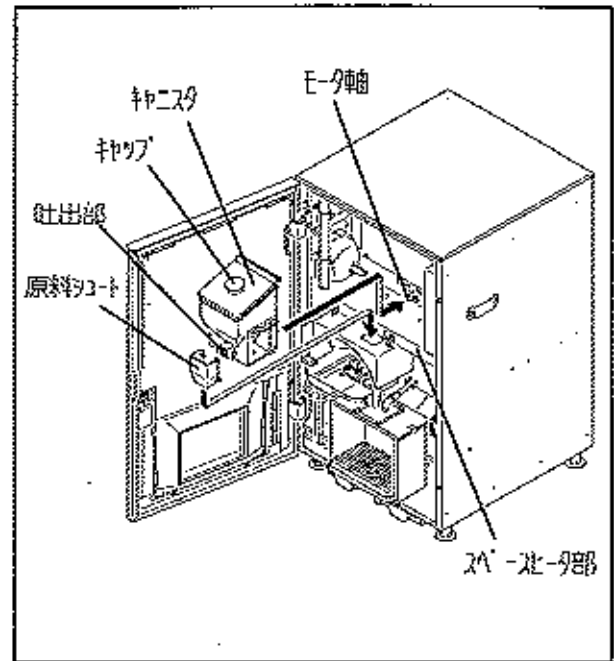
ぬれたままの原料シュート・排気ガイドを使用すると原料が吸湿・固着して原料づまりの原因となります。



## 1か月毎のお手入れ

## (1) キャニスタ

- ① 原料シユートを取りはずします。
- ② キャップをはずし、吐出部に取り付けます。
- ③ キャニスタを手前に引出します。
- ④ キャニスタの中の原料を清潔な原料袋に移し変えてください。
- ⑤ キャニスタをきれいに水洗いしてください。
- ⑥ 乾いた清潔な布で水分をふき取り、よく乾燥させてください。
- ⑦ キャニスタを元の位置に取りつけるときは、ヨークとモータの軸のピンを合わせて、確実に奥まで入れてください。
- ⑧ 再度原料シユートを取付けます。



【注】キャニスタがぬれたままで原料を入れると原料が吸湿・固化し、原料づまりの原因となります。

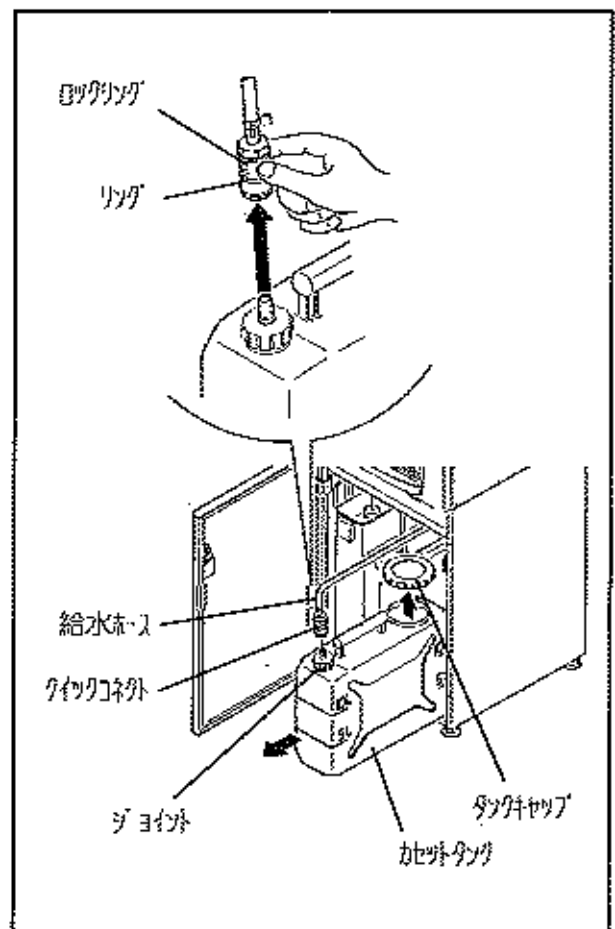
## (2) カセットタンク

- ① クイックコネクットのリングを上へ引き上げてから給水ホースをはずします。

【注】ロックリングの凸部がクイックコネクットの凹部に合う位置まで回してください。ずれているとはずれません。

- ② カセットタンクを引き出します。
- ③ タンクキャップを取り、中の水を全て排出してください。
- ④ カセットタンクの内外面を水で洗います。
- ⑤ カセットタンク内に洗浄液を一杯に満たし、10分程放置します。
- ⑥ 充分水洗いを行ってください。

【注】カセットタンクは2割とも水を入れてください。1割空の状態ですと抽出量バラツキの原因となります。



## 1か月毎のお手入れ

## (3) 温水タンク

- ① 電源を切ります。
- ② 排水コック(温水)を90° 廻して、温水タンク内の湯を全部排出します。
- ③ 電源を入れて、給水します。
- ④ ①～③の操作を2～3回繰り返してください。

【注】水質が悪くで付着物が多い場合は、2年1回以上温水タンク内の付着物を取り除き充分水洗いしてください。

【注】排水される場合は、排水皿・排水容器または排水バケツから水があふれないようご注意ください。

【注】湯を排水するときは、熱湯が出ますのでご注意ください。

【注】温水タンクの湯は毎日使用される場合、1週間に1度排水してください。  
2日以上使用にならない場合は、必ず1度排水してからお使いください。

【注】温水タンクの排水コックは、お湯が通るため熱いので、取扱いに注意してください。

## (4) 冷却ユニットフィルタ

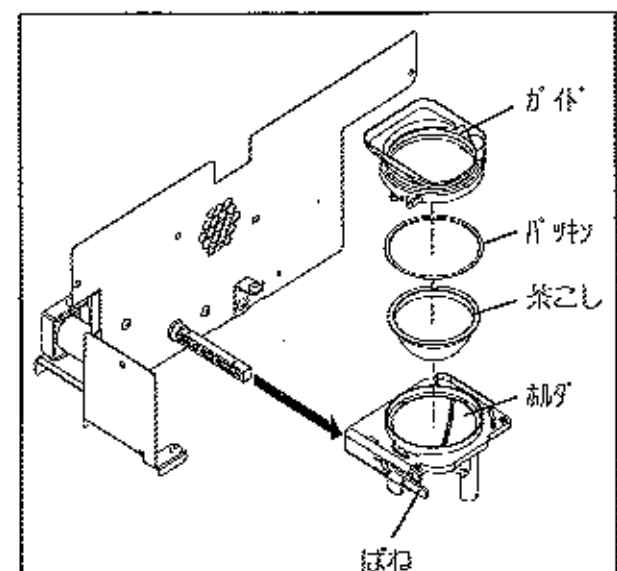
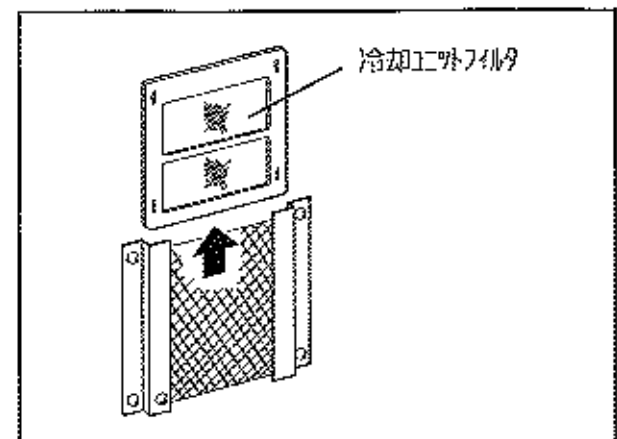
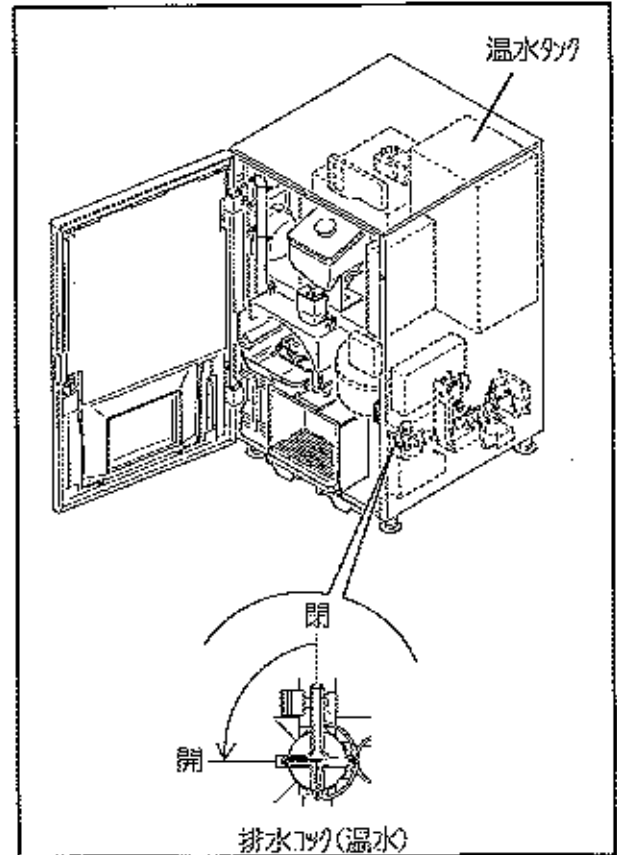
- ① 本機背面の冷却ユニットフィルタを取りはずしてください。
- ② フィルタをきれいに水洗いしてください。
- ③ 乾いた布で水分をよくふき取ってください。

【注】冷却ユニットフィルタが目詰まりしてくると冷却能力を落としますので定期的に清掃してください。

## (5) 茶こしパッキン

- ① ばねを押して茶こし部をはずします。
- ② ガイドを時計回りに回します。
- ③ 茶こし、ホルダ、ガイドをはずします。
- ④ ガイド下に付いているパッキンをはずします。

【注】清掃が終わりましたら部品は元の位置にきちんと納めてください。

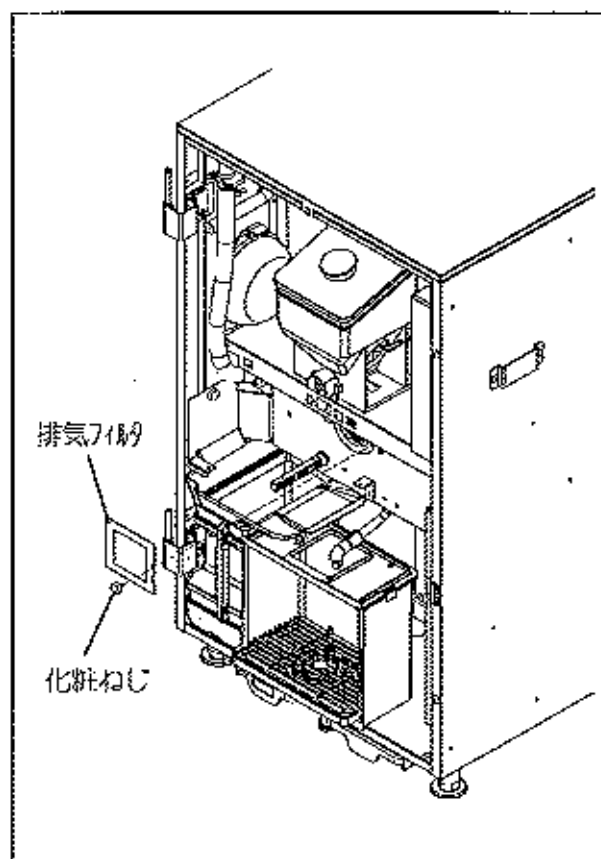


## 1か月毎のお手入れ

## (6)排気フィルタ

- ① 原料シュート、排気ガイド、茶こしを取りはずします。
- ② 化粧ねじを緩め、排気フィルタを取りはずします。
- ③ フィルタをきれいに水洗いしてください。
- ④ 乾いた布で水分をよくふき取ってください。

排気フィルタが目詰まりしてくると排気能力を落とし、原料詰まりの原因となりますので、定期的に清掃してください。



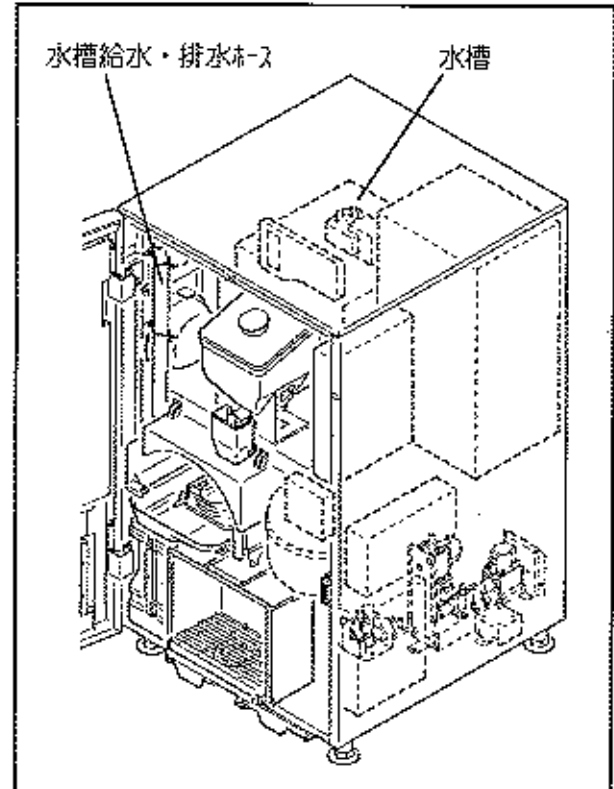
## 6か月毎のお手入れ

## (1) 水槽

- ① 電源を切ります。
- ② 水槽給水・排水ホースの栓をはずし、水槽内の水を全部排出してください。
- ③ 天板をはずし、水槽給水・排水ホースにじょうごを差し込み、再度給水します。
- ④ 電源を入れて給水します。
- ⑤ ①～④の操作を2～3回繰り返してください。

水質が悪くて付着物が多い場合は、1年に1回以上水槽内の付着物を取り除き充分水洗いしてください。

排水される場合は、排水皿・排水容器または排水タンクから水があふれさせないようにご注意ください。

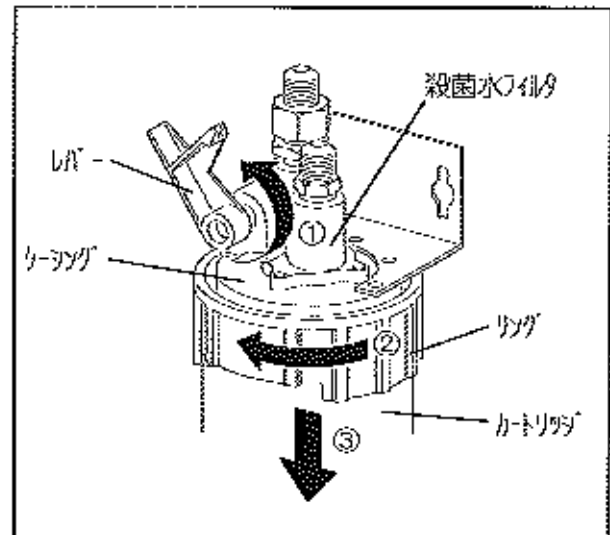


## (2) 殺菌水フィルタ

殺菌水フィルタは1年に1回以上、または3000Lの使用を目安につぎの手順にて交換します。

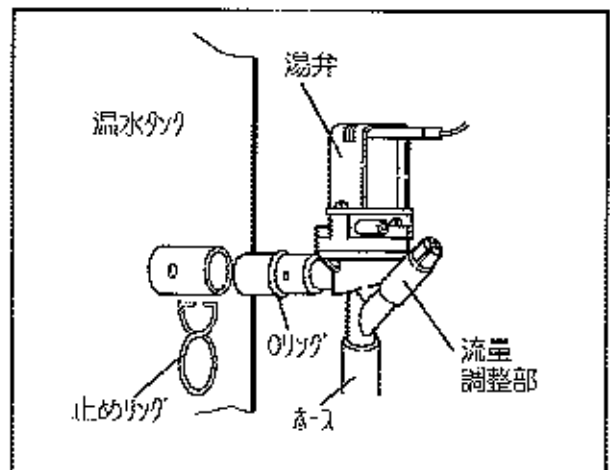
- ① ケーシングのレバーを最後まで起こします。(ストップバルブになっています)
- ② ケーシングのリングを時計回りに回し、カートリッジを取り外します。
- ③ ①、②の逆手順でカートリッジを取り付けます。

カートリッジを交換する際に水が多少こぼれます。ご注意ください。



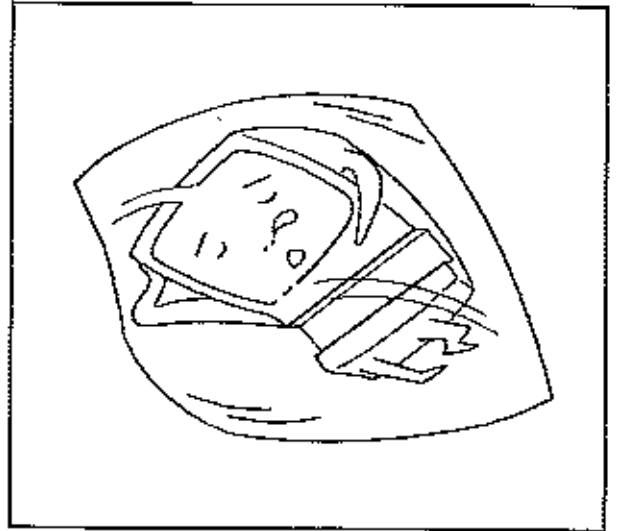
## (3) 湯弁

① 水・湯あかなどが弁に付着すると、湯量のバラツキや内部リークの原因となります。水質の悪い場合は、弁を分解洗浄してください。



**販売を長期間停止する場合**

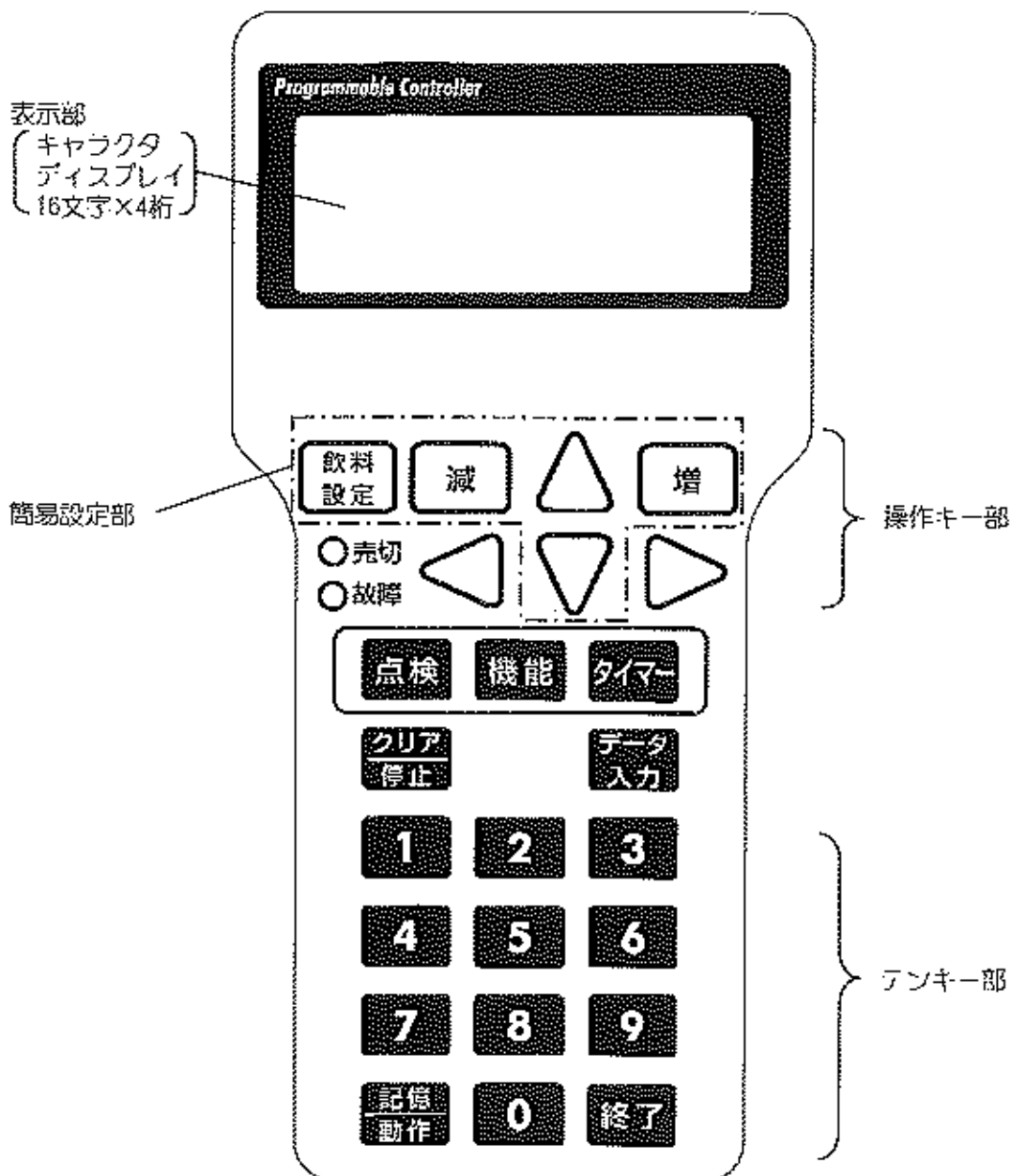
- ① 「毎日のお手入れ」～「6か月毎のお手入れ」  
までのすべてについて行ってください。
- ② 粉原料、水は機械内から抜いてください。
- ③ 洗浄・殺菌終了後、本体内・外部とも充分乾燥  
させてください。
- ④ ビニールカバーなどを本体にかけます。



# 6. リモコン

## リモコンの外観

リモコンはデータ表示器と各種キー（操作キー、テンキー）で構成されています。



## 簡易設定のしかた

## (1) 液量設定

簡易設定にて全飲料の液量を一律で簡単に切替えることができます。標準データは90mlです。

## ◆ 液量を90ml→100mlに変更する場合

■ 反転文字：カーソル点滅


No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	待機状態	<p>2007-12-23 15:20          エ 96°C レイスイ 01°C          エキ チャハ コウカン          90 7 5</p> <p>→待機画面でこのデータが表示されている時、簡易設定ができます。          表示されていない場合は「機能」で「加仕ケ仁ツガウ」に設定してください。          (上記画面はBHY760系の画面です)</p>	
2	<b>飲料設定</b> キーを押す	<p>&gt; エキリョウ 90ml          チャハ リョウ 7g          チャハ コウカン 5ハイ</p>	
3	<b>増</b> キーを100mlになるまで押す	<p>&gt; エキリョウ 100ml          チャハ リョウ 7g          チャハ コウカン 5ハイ</p>	
4	<b>飲料設定</b> キーを押して待機状態に戻す	<p>2007-12-23 15:20          エ 96°C レイスイ 01°C          エキ チャハ コウカン          100 7 5</p>	

## 簡易設定のしかた

## (2) 茶葉量設定

◆ 茶葉量を 10g に設定する場合

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	飲料設定 キーを押す	> エキリョウ 90mL チャハ・リョウ 7g チャハ・コウカン 5ハイ	
2	 キーを押す	エキリョウ 90mL > チャハ・リョウ 7g チャハ・コウカン 5ハイ	
3	増 キーを「10」 になるまで押す	エキリョウ 90mL > チャハ・リョウ 10g チャハ・コウカン 5ハイ	
4	飲料設定 キーを押して 待機状態に戻す	2007-12-23 15:20 296°C レイスイ 01°C エキ チャハ・コウカン 90 10 5	




## 簡易設定のしかた

## (3) 茶葉交換杯数設定

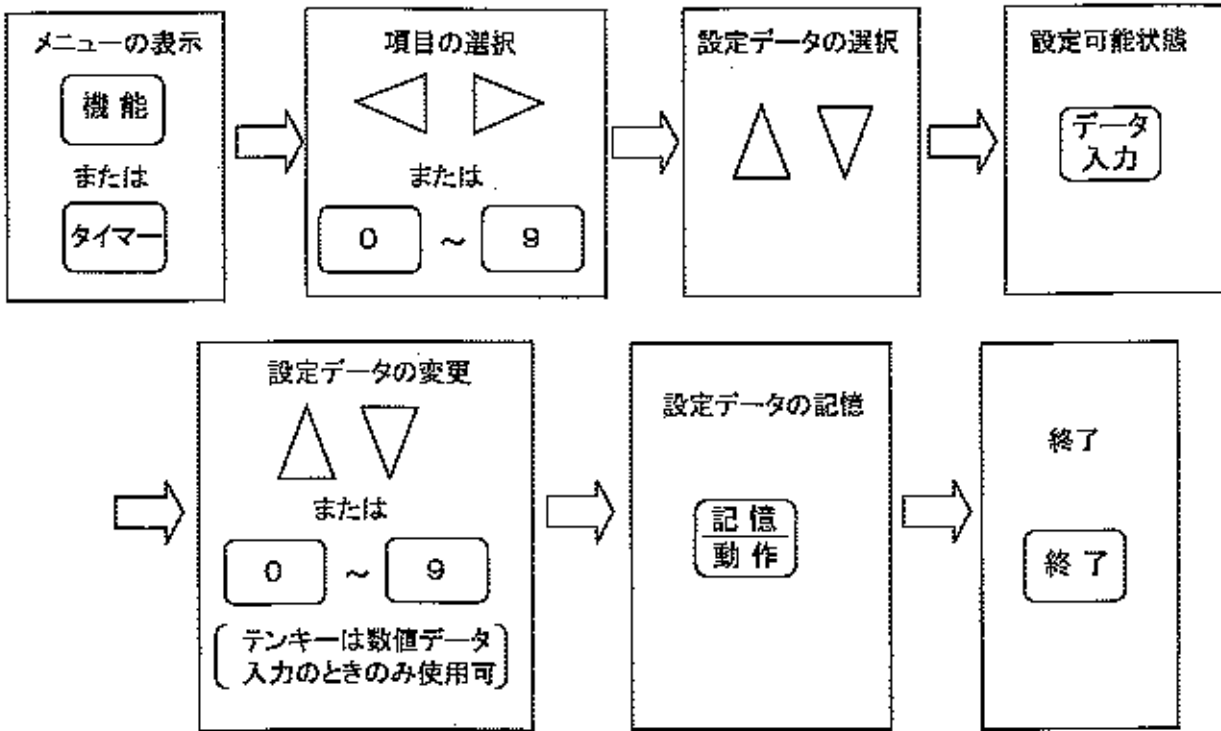
◆ 茶葉交換杯数を5→7に設定する場合

■ 反転文字：カーソル点滅

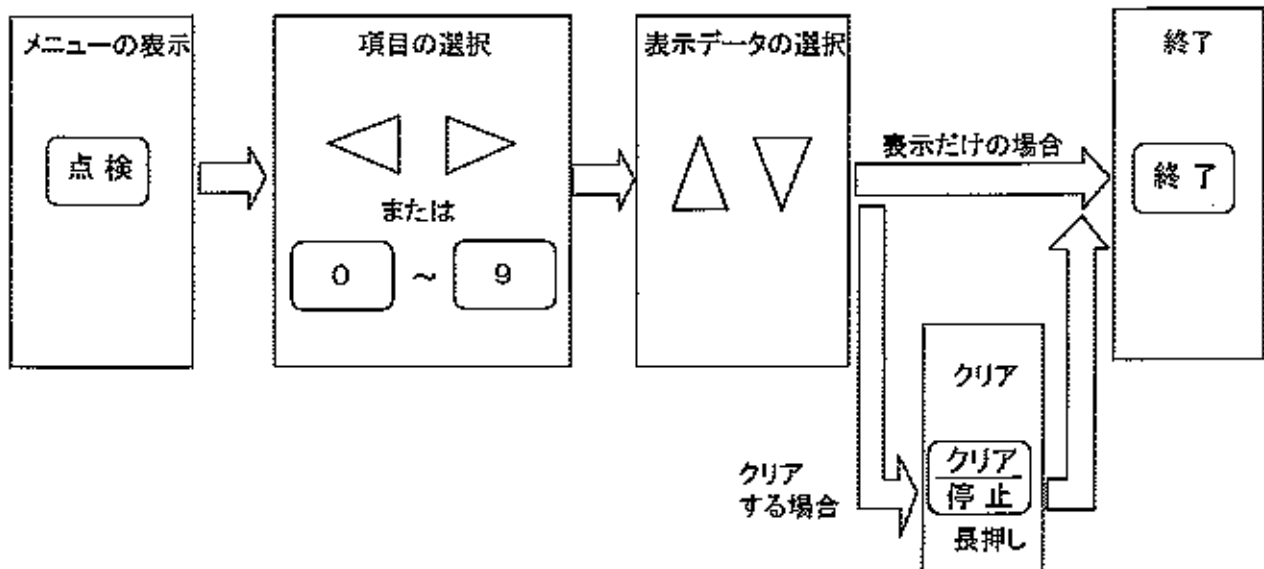
No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	<b>飲料設定</b> キーを押す	> エキリョウ 90 mL チャハ'リョウ 7g チャハ'コウカン 5ハイ	
2	 キーを「茶葉交換杯数」になるまで押す	エキリョウ 90 mL チャハ'リョウ 7g > チャハ'コウカン 5ハイ	
3	<b>増</b> キーを「7」になるまで押す	エキリョウ 90 mL チャハ'リョウ 7g > チャハ'コウカン 7ハイ	
4	<b>飲料設定</b> キーを押して待機状態に戻る	2007-12-23 15:20 1 98°C レイスイ 61°C エキ チャハ' コウカン 90 7 7	

## キーの基本操作

## 【機能・タイマーキー設定・表示】

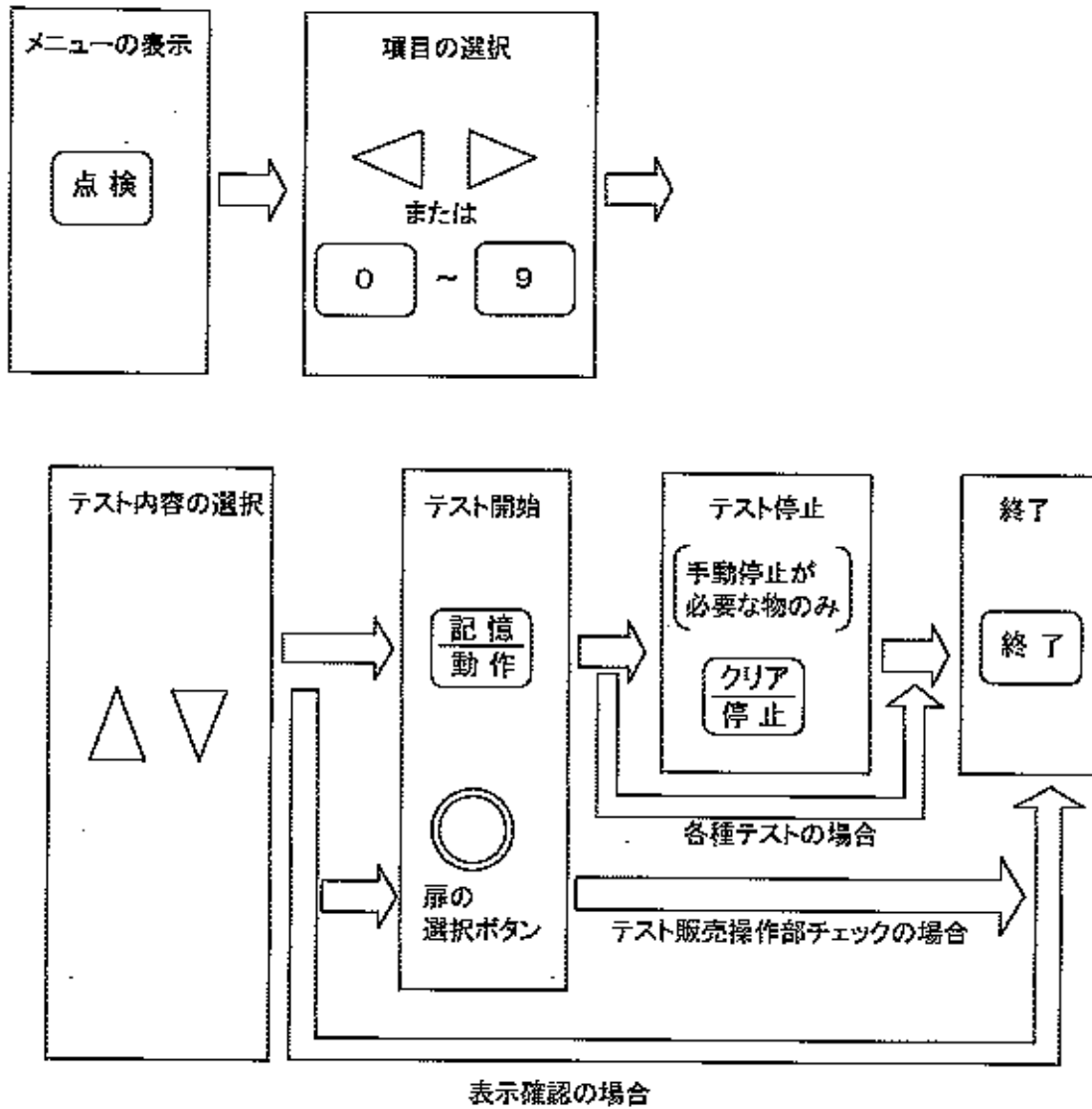


## 【点検キーの表示・クリア】

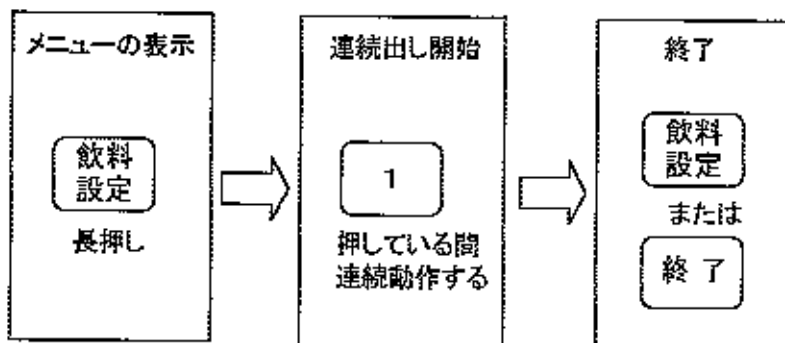


キーの基本操作

【各種テスト・表示】



【原料連続出しモード】



## 設定項目と標準データ

飲料  
設定

項目№及び項目名	種 類	標準 データ	備 考	項目№及び項目名	種 類	標準 データ	備 考
— 簡単飲料設定	液量(ml) 茶葉量(g) 茶葉交換杯数(杯)	90 7.0 5	80~200 0.5~30.0 1~20	長押し 原料連続出し	—	—	—

## タイマー

項目№及び項目名	種 類	標準 データ	備 考	項目№及び項目名	種 類	標準 データ	備 考
01 現在時刻設定	年 月 日 曜日 時 分	2007 00 00 SUN 00 00	2000~2099 01~12 01~31 — 00~23 00~59	07 曜日別週間 予約設定 (木)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59
02 週間予約設定 (毎日)	予約機能 有効/無効 時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了) 時間外一時制御 運転温度	△コウ △コウ 99 00 99 00 ティン	△コウ △コウ 00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59 ティン, ウンテン	08 曜日別週間 予約設定 (金)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59
03 曜日別週間 予約設定 (日)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59	09 曜日別週間 予約設定 (土)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59
04 曜日別週間 予約設定 (月)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59	28 水フィルアラーム	年 月 日 アラーム機能 アラーム方式 アラーム日数 アラーム流量	— — — △コウ ニクスウ 365 3000	— — — △コウ, △コウ ニクスウ, ニクスウ, ニクスウ, ニクスウ, ニクスウ 0~999 0~9999
05 曜日別週間 予約設定 (火)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59	29 水筒水アラーム	年 月 日 アラーム機能 アラーム日数	— — — △コウ 365	— — — △コウ, △コウ 0~999
06 曜日別週間 予約設定 (水)	時(開始) 分(開始) 時(終了) 分(終了)	99 00 99 00	00~23, 99 00~59 00~24, 99 00~59	30 冷却ユニット フィルアラーム	年 月 日 アラーム機能 アラーム日数	— — — △コウ 365	— — — △コウ, △コウ 0~999

## 設定項目と標準データ

## 機能

項目№及び項目名	種類	標準データ	備考	項目№及び項目名	種類	標準データ	備考
03 茶葉飲料設定 01	追加茶葉量 液量	0.4 90	0.0~2.0 0.80~210	16 湯温設定	湯通温 冷水適温	75 5	2~96 2~96
06 茶葉飲料設定 02	機能 液量	レンジ 120	レンジ, 予約 0.80~210	17 冷水機運転 設定	冷水機運転	ウンテン	ウンテン, ティン, シュウカンヨキ外ドクキ
07 原料調整リスト	茶葉 茶葉湯 お湯 冷水	18.0 150 150 140	0.5~30.0 100~200 100~200 100~200	27 給水方式設定	給水方式	カセット	カセット スイッチ
08 単位液量設定	茶葉の液量	90	80~140	28 茶葉交換 時間設定	機能 交換時間	ユウコウ 120	ユウコウ, ムコウ 1~999
11 液量設定 切換え	機能	カンイ セツテイニ シカウ	カンイセツテイニシカウ テンキーセツテイニシカウ	29 茶葉交換 杯数設定	機能 交換杯数	カンイ セツテイニ シカウ 5	カンイセツテイニシカウ テンキーセツテイニシカウ 1~20
13 販売額/複数 杯販売設定	茶葉1 茶葉2 お湯 冷水	1 1 ユウコウ ユウコウ	0~9 0~9 ユウコウ, ムコウ ユウコウ, ムコウ	36 お湯ボタン 設定	機能 定量時湯量	レンジ 40	レンジ, ティン 0.20~210
14 非適温時, 販売可/ 不可設定	HOT飲料 COLD飲料	ヒキオン OK ヒキオン OK	ヒキオンNG ヒキオンOK ヒキオンNG ヒキオンOK	37 冷水ボタン 設定	機能 定量時冷水量	レンジ 40	レンジ, ティン 0.20~210
15 温度設定	湯タンク温度	96	80~96	90 標準データ パターン設定		1	1~2
				91 コインメック 有り/無し設定	コインメック有り/無し	コイン メックナン	コインメック有り, コインメックナン
				99 販売価格設定	茶葉1価格 茶葉2価格	50 50	0~990 0~990

## 点検

項目№及び項目名	種類	標準データ	備考	項目№及び項目名	種類	標準データ	備考
01 現在の売切れ	-	-	-	06 操作部チェック	-	-	-
02 現在の故障	-	-	-	07 出力動作チェック	-	-	-
03 累計一杯 杯数カウンタ	-	-	-	08 過去の故障	-	-	-
04 期間一杯 杯数カウンタ	-	-	-	09 入力テスト	-	-	-
05 期間販売杯数 カウンタ	-	-	-	10 連続出しリスト	-	-	-
				90 パーソン表示	-	-	-

## リモコンの操作方法

## (1)給水方式の設定

給水方式の設定を行う必要があります。次の手順で設定を実施してください。

## ◆ カセット給水方式を水道直結方式に切替える場合

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	機能 2 7 キーを押す	27) キュウスイホウシキ > カセット オワリ	
2	データ 入力 キーを押す	27) キュウスイホウシキ > <b>カ</b> セット オワリ	
3	▽ キーを押す	27) キュウスイホウシキ > <b>カ</b> イチヨク オワリ	
4	記憶 動作 キーを押す	27) キュウスイホウシキ > スイチヨク オワリ	(記憶/動作)キーを押すと再起動します。
5	終了 キーを押す	2007-12-23 15:20 ユ 00°C レイスイ 01°C エキ チャハ コウカン 90 7 5	











## リモコンの操作方法

## (2)現在時刻の設定

現在時刻設定を行う必要があります。次の手順で設定を実施してください。

◆ 2007年12月23日午後3時20分に設定する場合









■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	 キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-00-00 SUN 00:00 オワリ	
2	 キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-00-00 SUN 00:00 オワリ	・設定値が点滅し、設定モードになります。
3	 キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-00-00 SUN 00:00 オワリ	
4	  キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-12-00 SUN 00:00 オワリ	
5	 キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-12-00 SUN 00:00 オワリ	
6	  キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-12-23 SUN 00:00 オワリ	・年、月、日を入力すると、曜日が自動入力されます。
7	 キーを押す	01) ショクセッテイ > 2007-12-23 SUN 00:00 オワリ	・設定値を記憶します。 ・設定値の点滅は無くなり、項目移動モードになります。
8	 キーを押す	01) ショクセッテイ 2007-12-23 SUN > 00:00 オワリ	

## リモコンの操作方法

## (2) 現在時刻の設定(つづき)

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
9	 キーを押す	<pre> 01) ショクセツテイ 2007-12-23 SUN &gt; 00:00 オワリ </pre>	・設定値が点滅し、設定モードになります。
10	  キーを押す	<pre> 01) ショクセツテイ 2007-12-23 SUN &gt; 15:00 オワリ </pre>	
11	 キーを押す	<pre> 01) ショクセツテイ 2007-12-23 SUN &gt; 15:00 オワリ </pre>	
12	  キーを押す	<pre> 01) ショクセツテイ 2007-12-23 SUN &gt; 15:20 オワリ </pre>	・時、分が入力されます。
13	 キーを押す	<pre> 01) ショクセツテイ 2007-12-23 SUN &gt; 15:20 オワリ </pre>	・設定値を記憶します。 ・設定値の点滅は無くなり、項目移動モードになります。
14	 キーを押し、 待機状態に戻す	<pre> 2007-12-23 15:20 1 98°C レイスイ 01°C エキ チャハ コウカン 90 7 5 </pre> <pre> 2007-12-23 15:20 2 98°C レイスイ 01°C チャハ コウカン 7 5 </pre>	<待機画面の各種表示項目> ([機能] 11 液量簡易設定時) ← [タマ]01で設定した現在時刻を表示 ← 現在の湯温/冷水温を表示 ← 簡易設定内容を表示 ([機能] 11 液量テンキー設定時)



## リモコンの操作方法

## (3) 液量設定切換え

本設定をテンキー設定に切換えることにより、各飲料毎に液量を設定することが可能になります。

## ◆ テンキー設定に切換える場合

※ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 量 表 示	動 作
1	待機状態(簡易設定)	<pre> 2007-12-23 15:20 エ 98°C レイスイ 01°C エキ チャハ コウカン 90 0 5           </pre>	
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">機能</div> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 10px;">1</span>  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1</div> キーを押す	<pre> 11) エキリョウセツテイキリカエ &gt; カンイセツテイニシタカウ オワリ           </pre>	
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">データ 入力</div> キーを押す	<pre> 11) エキリョウセツテイキリカエ &gt; <span style="background-color: black; color: white;">カ</span>ンイセツテイニシタカウ オワリ           </pre>	
4	<div style="text-align: center;">▽</div> キーを押す  ( <div style="text-align: center;">△</div> でも良い)	<pre> 11) エキリョウセツテイキリカエ &gt; <span style="background-color: black; color: white;">テ</span>ンキーセツテイニシタカウ オワリ           </pre>	
5	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">記憶 動作</div> キーを押す	<pre> 11) エキリョウセツテイキリカエ &gt; テンキーセツテイニシタカウ オワリ           </pre>	
6	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">終了</div> キーを押し、 待機状態(テンキー設定) に戻す	<pre> 2007-12-23 15:20 ス 99°C レイスイ 01°C           チャハ コウカン           7 5           </pre>	

## リモコンの操作方法

## (4)原料調整テスト

◆ 茶葉の原料量設定を行う場合

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	機能 0 7 キーを押す	07) ケンリョウチヨウセイ > チャハ 18.0g チャハ ヌ 150mL オユ 150mL	・原料調整テストモードになります。
2	記憶動作 キーを押す	07) ケンリョウチヨウセイ > チャハ 18.0g チャハ ヌ 150mL オユ 150mL	・[記憶/動作]キーを押し、原料量を測定します。 (実測値が19.0gの場合)
3	データ入力 キーを押す	07) ケンリョウチヨウセイ > チャハ 18.0g チャハ ヌ 150mL オユ 150mL	・設定値が点滅し、設定モードになります。
4	1 9 キーを押す	07) ケンリョウチヨウセイ > チャハ 19.0g チャハ ヌ 150mL オユ 150mL	・実測値を入力します。
5	記憶動作 キーを押す	07) ケンリョウチヨウセイ > チャハ 19.0g チャハ ヌ 150mL オユ 150mL	・設定値を記憶します。
6	終了 キーを押し、 待機状態に戻す	2007-12-23 15:20 298°C レイスイ 0°C エキ チャハ コウカン 90 7 5	

## リモコンの操作方法

## (5) 飲料設定

追加茶葉量、液量を設定する操作です。

◆ 追加茶葉量を 1.2 g に設定する場合

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	機能 0 3 キーを押す	03) チャハ <sup>ハ</sup> インリョウ01 >ツイカチャハ <sup>ハ</sup> リョウ 0.4g エキリョウ 90mL オワリ	・茶葉飲料モードになります。
2	データ 入力 キーを押す	03) チャハ <sup>ハ</sup> インリョウ01 >ツイカチャハ <sup>ハ</sup> リョウ 0.4g エキリョウ 90mL オワリ	・設定値が点滅し、設定モードになります。
3	1 2 キーを押す	03) チャハ <sup>ハ</sup> インリョウ01 >ツイカチャハ <sup>ハ</sup> リョウ 1.2g エキリョウ 90mL オワリ	
4	記憶 動作 キーを押す	03) チャハ <sup>ハ</sup> インリョウ01 >ツイカチャハ <sup>ハ</sup> リョウ 1.2g エキリョウ 90mL オワリ	・設定値を記憶します。 ・設定値の点滅は無くなり、項目移動モードになります。
5	終了 キーを押し、 待機状態に戻す	2007-12-23 15:20 ユ 96°C レイスイ 01°C チャハ <sup>ハ</sup> コウカン 7 5	

## リモコンの操作方法

## (6) 期間販売杯数カウンタ

◆ 販売杯数を確認したい場合

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">点検</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">0</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">5</div> キーを押す	<pre> 05) キカンハイスク 2007-12-23 カラ チャハ 1      120ハイ チャハ 2      120ハイ           </pre>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本項目表示中に[クリア/停止]キーを3秒間長押しするとカウンタがクリアされます。</li> <li>クリアされた年月日を新しい期間開始日として、表示します。</li> </ul>
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-right: 10px;">終了</div> キーを押し、 待機状態に戻す	<pre> 2007-12-23 15:20 ユ 96°C レイスイ 01°C エキ チャハ コウカン 00 7 5           </pre>	

## リモコンの操作方法

## (7)原料連続出しテスト

◆ 連続出しする場合

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	飲料設定 キーを3秒間 長押しする	ケ`ンリョウレンソ`ク ケ`ンリョウNo. / スウシ`キーヲ オシテクダ`サイ	
2	1 キーを押し 続ける	ケ`ンリョウレンソ`ク ケ`ンリョウNo. / スウシ`キーヲ オシテクダ`サイ	・原料1の連続出しを開始します。
3	1 キーをはなす	ケ`ンリョウレンソ`ク ケ`ンリョウNo. / スウシ`キーヲ オシテクダ`サイ	・原料1の連続出しを終了します。
4	終了 キーを押し、 待機状態に戻す	2007-12-23 15:20 ユ 96°C レイスイ 01°C エキ チャハ` コウカン 00 7 5	

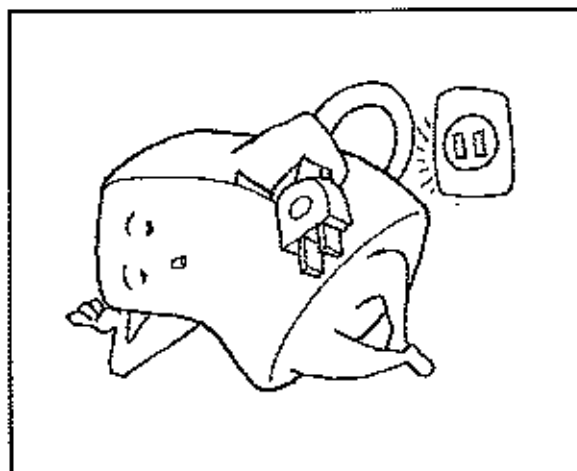
# 7. 故障診断

まず次のことをお調べいただき、なお調子が悪いときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げ先、またはもよりの当社サービス機関に修理をご依頼ください。

## 故障と思ったら

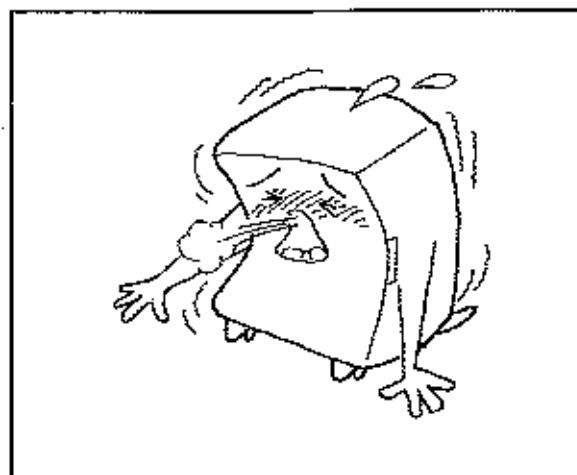
### (1)電気がきていない

- 電源コンセントに電気がきていないか。 …… 停電ではありませんか。
- コンセントから電源プラグが抜けていませんか。 …… 電源プラグを差し込んでください。



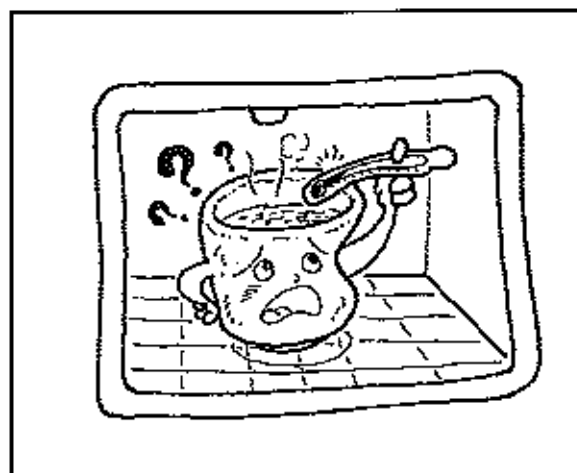
### (2)湯が沸かない

- 漏電しゃ断器が「OFF」になっていませんか。
- 予約タイマ動作中で、ヒータが「OFF」状態になっていませんか。
- タンクに水は入っていますか。



### (3)湯がぬるい

- 予約タイマ動作中で、ヒータが「OFF」状態になっていませんか。
- 適温設定が正常ですか。
- 湯が多量に抽出されていませんか。



## 故障と思ったら

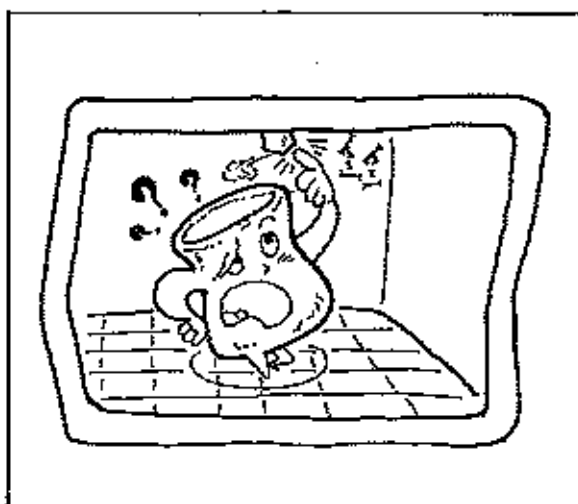
## (4)水が冷えない

- 機械の背面の給排気口がふさがっていませんか。
- 冷房ユニットのフィルタが汚れていませんか。
- 直射日光があたったり、近くに発熱器具がありませんか。
- 漏電しゃ断器が「OFF」になっていませんか。
- 冷水が多量に抽出されていませんか。



## (5)お茶が出ない／お湯が出ない

- 排水コックが開いていませんか。
- 断水していませんか。
- カセットタンクが空になっていませんか。
- 給水配管がつながっていますか。
- 漏電しゃ断器が「OFF」になっていませんか。





## リモコン操作による故障診断

機械に異常が発生した場合には、速やかな異常原因の発見と処置が必要となります。  
本機では、ほとんどの異常をリモコンの液晶表示に表示します。

## (1) 売切内容の表示手順

◆ 現在の売切内容を表示させるとき

■ 反転文字：カーソル点滅

No	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	待機状態	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           2007-12-23 15:20            ユ 96°C レイスイ 01°C            エキ チャハ コウカン            90 7 5         </div> <p>売切が発生するとリモコンの売切ランプが点滅します。</p>	
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">点検</div> キーを押す  2006年3月20日18時に 水槽水低水位になった ことを示します   キーを押すと つぎへ進む   キーを押すと 前へ戻る	<p>&lt;売切がない場合&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           01) ケンサ イノウサキレ            ウサキレナシ         </div> <p>&lt;売切がある場合&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           01) ケンサ イノウサキレ            2007-03-20            15:00            スイソウスイテイスイイ         </div> <p>&lt;現在の売切内容が全て表示された場合&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           01) ケンサ イノウサキレ            オワリ         </div>	[点検]キーを押し、現在売切内容の画面を表示します
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">終了</div> キーを押し、 待機状態に戻す	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           2007-12-23 15:20            ユ 96°C レイスイ 01°C            エキ チャハ コウカン            90 7 5         </div>	





## リモコン操作による故障診断

## (2)故障内容の表示手順

◆ 現在の故障内容を表示させるとき

■ 反転文字：カーソル点滅

No.	操 作	液 晶 表 示	動 作
1	待機状態	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">           2007-12-23 15:20            19.6°C レイスイ 01°C            エキ チャハ コウカン            90 7 5         </div> <p>故障が発生するとリモコンの故障ランプが点滅します。</p>	
2	現在の故障が表示されるまで <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">点検</div> キーを2回押す  2006年3月20日15時に 沸騰検知があったことを 示します   キーを押すと つぎへ進む   キーを押すと 前へ戻る	<p>&lt;故障がない場合&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">           02) ケンサ イノコショウ            コショウナシ         </div> <p>&lt;故障がある場合&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">           02) ケンサ イノコショウ            2007-03-20            15:00            フットウケンチ         </div> <p>&lt;現在故障内容が全て表示された場合&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">           02) ケンサ イノコショウ            オリリ         </div>	[点検]キーを2回押すか、[点検][▶]キーを押す、現在故障内容の画面を表示します
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">終了</div> キーを押し、 待機状態に戻す	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">           2007-12-23 15:20            19.6°C レイスイ 01°C            エキ チャハ コウカン            90 7 5         </div>	

## リモコン操作による故障診断

## (3) 売切内容一覧表

売切No.	売切表示文字	売切名	売切内容	売切条件	解除方法	点検ランプ対象
511	ハイスイマンスイ	非水器器満水	・排水器が満水となっております ・排水器が正しくセットされていません ・排水器が正しくセットされていません	・排水スイッチON時 ・排水器検知スイッチOFF時	管壁の水を拭き、壁にします 容器を正しく戻り入れてセットします	
512	ミズナン	水無し	給水や販売の際、流量センサーに一定時間水が供給されていません	給水、販売時に3秒間流量センサーで水を検知していない時	配管のチェックをし、給水されるようにします	
515	ユタンクアイスイ	温水タンク水位	温水タンク内の水が少なくなっています	温水タンク低水位スイッチON時	配管のチェックをし、温水タンクに水が入るように入ります	△
516	スイソウスイアイスイ	水確保水位	水槽の水位が下がっています	水槽水位スイッチが満水位以下を検知した時	水槽給水・非水ホースの栓をはずし、ようこで水を給水し解除します	○
521	スイソウスイコウオン	冷水温度売切れ (注2)	冷水温度が高くなっています	[機能]16の「温度設定」の冷水温度の設定値以上になっている時	冷却ユニットのチェックをしてください 冷却ユニットが正常ならば、冷水温度が下がるまで待つてください	
522	ユタンクアイスイ	湯温低売切れ (注1)	湯温が低くなっています	[機能]16の「温度設定」の湯温温度の設定温度を下回っている	温水タンクヒータのチェックをしてください ヒータが正常ならば湯温度が上がるまで待つてください	
531	ミズフィルタアラーム	水フィルタアラーム	水フィルタの交換時期になっています	[タイム]28のアラーム日数または減量を越えた時	水フィルタを交換し、[タイム]28にて再設定してください	○
532	レイキヤクフィルタアラーム	冷却ユニットフィルタアラーム	冷却ユニットフィルタの清掃時期になっています	[タイム]30のアラーム日数を越えた時	冷却ユニットフィルタを清掃し、[タイム]30にて再設定してください	○
534	スイソウスイコウオンアラーム	水槽水アラーム	水槽水の交換時期になっています	[タイム]29のアラーム日数を越えた時	水槽水を交換し、[タイム]29にて再設定してください	○

(注1) [機能]14にてホット飲料が「ヒテキオンOK」に設定されている場合は、どのような湯温でも売切表示されません。

(注2) [機能]14にてコールド飲料が「ヒテキオンOK」に設定されている場合は、どのような冷水温でも売切表示されません。

(注3) 点検ランプ対象 ○:点灯 △:点滅

## リモコン操作による故障診断

(4)故障モニター一覧表

故障No.	故障表示文字	故障名	故障内容	故障条件	解除方法	過去故障対象	点検ランプ対象
001	メモリデータミisset	メモリデータ異常	メモリデータが正規でない (メモリデータが停電時バックアップでない)	メモリデータが正規でない	[記憶/動作]キーを3秒間長押し、 標準データをロードする		△
002	トゲイデータミisset	時計データ異常	時計データが正規でない	時計データが正規でない	[タイム]ONにて現在時刻を再設定してください		△
011	ユセンサタンク	湯温センサショート	湯温センサがショートするとき	湯温センサからの入力電圧が異常値です	湯温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
012	ユセンサカイボウ	湯温センサオープン	湯温センサがオープンするとき	湯温センサからの入力電圧が異常値です	湯温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
013	ハンバイユセンサタンク	販売湯温センサショート	湯温センサがショートするとき	販売湯温センサからの入力電圧が異常値です	販売湯温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
014	ハンバイユセンサカイボウ	販売湯温センサオープン	湯温センサがオープンするとき	販売湯温センサからの入力電圧が異常値です	販売湯温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
015	レイスイセンサタンク	冷水温センサショート	冷水温センサがショートするとき	冷水温センサからの入力電圧が異常値です	冷水温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
016	レイスイセンサカイボウ	冷水温センサオープン	冷水温センサがオープンするとき	冷水温センサからの入力電圧が異常値です	冷水温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
017	エバセンサタンク	エバ温センサショート	エバ温センサがショートするとき	エバ温センサからの入力電圧が異常値です	エバ温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
018	エバセンサカイボウ	エバ温センサオープン	エバ温センサがオープンするとき	エバ温センサからの入力電圧が異常値です	エバ温センサ交換、またはセンサとハースの接続チェックする	○	△
021	ロウスイケンサ	漏水検知	漏水検知器にて漏水状態を検知しています	漏水検知器にて漏水を検知した時	漏水箇所を修復し、センサ部の水をきれいに拭き取り、乾燥させてください	○	△
031	フットウケンサ	沸騰検知	温水タンク内の湯が沸騰しています	沸騰防止センサーが5秒連続してONしている	沸騰の原因を取り除き、間違いを回避リセットし、[機能]15にて設定温度を戻す	○	
D41	ユタンクキエウスイイジョウ	温水タンク給水異常	一定時間または一定量を給水しても温水タンクが満水にならない	● 給水位スイッチON時から約11分経過しても温水タンク給水位スイッチがONしない場合 ● 低水位スイッチOFF時から約11分経過しても温水タンク給水位スイッチがONしない場合	原因を取り除き、コントロールボックスの[リセット]ボタンを再度押す	○	△

(注) 点検ランプ対象 ○:点灯 △:点滅

## リモコン操作による故障診断

## (4)故障モニター一覧表(つづき)

故障No	故障表示文字	故障名	故障内容	故障条件	解除方法	過去故障対象	点検ランプ対象
05T	チャバ コウカシオンモータロック	茶葉交換モータロック	茶葉交換モータがロックしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>●茶葉交換モータが正転開始後5秒経過しても停止スイッチがONしないとき</li> <li>●茶葉交換モータが逆転開始後5秒経過しても自定スイッチがOFFしないとき</li> </ul>	モータロックの原因を取り除き、電源をOFF→ONする	○	△

(注) 点検ランプ対象 ○:点灯 △:点滅

## 連絡していただきたい内容



- ご住所
- ご氏名
- 電話番号
- 形式名
- 製造番号
- ご購入日
- 故障の内容（できるだけくわしく）

## 製造年月目の表示

本機右側面下部に、機番の上3桁で製造年月を表示してあります。上1桁で製造した西暦年の下1桁を表し、上2・3桁目で製造月を表します。

◇ 2006年7月製造は 607・・・となります。



自動給茶機のパイオニア

株式会社 ヤマミズ

本社 〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目7番5号  
長坂第二ビル  
TEL 03(3839)1081(代) FAX 03(3839)1086

'02.05.31現在